（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十四年二月二十二日（水曜日）　臺灣日日新報　第一万三千九百八十五號　（一）

臺灣日日新報 夕刊

二月二十一日

夕刊定価一部一錢

我が戰時體制下の經濟力は大盤石

八十億の愛國貯蓄は 年度末（三月）迄には達成

【東京二十一日發同盟】昨年四月八十億貯蓄の進軍將が力強く發ぐられてから大藏當局の肝煎に して立ち上つた決後の貯蓄運動は瞬く間に全國津々浦々にから物資の節約、新興貯蓄、國債應

なとで生み出された貯蓄額はぐんぐんと伸し二十日大藏省から發表された昨年四月から十二月末まで僅か九ヶ月間の貯蓄增加額は五十六億六千百百万円、月平均六億三千万円の貯蓄に達した、その中

銀行預金だけでも二十四億六千百万円、郵便貯金が五億七千六百万円、信用組合貯金が二億二千万円といふ增加振り、又成る綜合團體の貯金だけでも百万円に達したところがあるといふ盛況のいい實績

を個手本に全國民の愛國心の凝結は年度末の三月一杯には愈々豫定の八十億に達しようとの所大藏當局は心配極めて明かである

上海工部局は無能

不祥事件の拔本塞源を期して 我が出先三當局は強硬

【上海二十日發同盟】十九日後共同租界當局會において軍艦旗員小柳次二氏（生死二名の日本人に對するテロ事件があつたが若に對し重大にも同事件が日本當局に對する計畫的狙撃事件であるを實視し二十日午後の現地三當局相會談を開催しその最終的處置を協議することとなつた、而して同法案に關しては既報、大藏省は非照會主義を取るに對し兩省は照會主義と審組の有權當出當局とを唱へて對立を示してゐるが、八田商相として法案そのものの根本點には異議なく表してゐるので當日は商相より商工當務當局の立案せる安協案を提示し適宜政治的折衝を行ひ結局何等かの解決に到達するものと見られそこ

進めてゐるが如くしては一昨年十二月最近の租界行當に際しゼラード部局解決總括とが如本大佐との間に取交はされる租本ゼラード覺書において再び不祥事件を發生する場合には斯る當局に出づべしといふ當局當局を要示してをり、又今回は事前に既に大規模の抗日テロ計畫ありしに鑑み後め工部局に對してテロ嚴重防止を

意を喚起せるにも關らず工部局は昨年八・二記念日當時の如き態度を繰返さるのみか却つて十九日

界の少壯有力者として重鎭たる王曉籟氏（汪派）祕書長には林柏生、周佛海の兩氏と姜貢七名の決定を見たので二十二日午後

ビルマに反英熱

援蔣武器の輸送を機に 暴動の勃發憂慮さる

【ラングーン二十一日發同盟】ビルマ新內閣は二十日官報を以て發表されバ・マウ新內閣は二十日官報を以て發表されバ・マウ新內閣は二十日官報を以て發表されバ・マウ

皇后陛下の御慶事
遲くも下旬中ご拜承
宮内省から謹話を發表

【東京二十一日發同盟】國民奉しく御待ち申上げる　皇后陛下の御慶事に關し宮内省では二十日左の如く謹話した
皇后陛下には極めて御順調に經らせられ御豫定も御追り遲はされました、御腹帶は敎旨中遲くも下旬中の御吉日をもつて卷かせられます

常營集の攻略
荒鷲が果敢な敵前補給

【檢州（十日發本社特電）】我が北川部隊主力は大旗（河南省）西北方各要衝附近に蟠踞する敵約第四十師約四千の敵に對し二十八日拂曉を期し左つぎの南方四粁附近の奇襲を敢行同日夕刻までに全部を殲滅した敵遺棄死體約百五、同部隊は引續き溝渠を經ひつつ十日夜半迄に堅固な城壁に拠つて抵抗する敵に對し城門攻撃行、夜間と共に城壁北門の一部占領に入り更に猛攻を加へてゐるが、この戰鬪に依り城壁附近に敵の屍體累々としてゐる、尚この戰鬪に我が陸の荒鷲水先部隊は一機も撃墜されず全機無事歸還した

銃後臺灣の活動に
安藤司令官から謝狀
小林總督に寄す

【基隆發電話】一劃期的の國家豫算とも云はれた「臺灣基隆市會の豫算審議會」は十九日午前十時から同市會議事堂に於て開會、軍事費增額、軍事援助、軍事公債發行、軍事費支出、軍事公債利子支拂、軍事公債償還、軍事費豫算、軍事費特別會計、軍事費豫算、軍事費特別會計、軍事費豫算、軍事費特別會計

家庭と婦人

學齢に達しても 入學せぬ方がよい

こんな「子供」は

先づ身體的に智能的に檢査を

醫學博士　窪川經廣

（上）

四月の新入学期を控えて、学齢に達した坊ちゃんをもたれる家庭では、今から何かと御心を配つてゐられる事と思ひますが服裝や学用品を與へる前もつと大切なことがあるのです。それは、その子供が果して、初めて学校に入つて勉学を續け得るか否かといふ事で、それには、身體的方面と智能の方面から檢査に再檢査をする必要があるのです。これはその子供の將來の為に是非とも嚴重に考へねばならぬ事で、家庭でも、また醫師としてもここに大きな關心と注意とを拂つて頂きたいものと思ひます

×

ただ漠然と学齢期になつたから学校へやるといふ事ではなく、学校にゆくには、これから勉学に堪へうだけの體力と智能がなくてはならないのです

大體に於いて、頑丈に育つてゐれば入学して差支へないのですが医師その他の専門の為に学齢期になつても、これに適しない體力や智能の子供があるのですから御注意下さい

×

次に、どんな子供は特に注意しなければならないかといふ事を申しあげてみませう

神經病時代

文明が生んだ惡症狀

（下）

前回に於て精神衰弱作用、即ち症狀に對する注意の二點が集中、更にこれに伴つて起る疲勞・鬱積・興奮、これが發展に原因となり結果となつて、漸次大きな病變を作り上げて行く作用――について述べました

そして、クヨ〳〵と神經に依らず心をつかひ、特に自分の病氣とか缺點とかを苦にしてそれに拘はれる――といふ性格の持主に限つて輕症の人の見逃すやうな疲勞徴候をも探し出しこれに執着するのであります、この一定の氣分をヒポコンドリー性と呼び、この氣分が神經衰弱の人に屢々現はれ、はじめて前述の精神衰弱作用をき起して、いはゆる神經衰弱の症狀を起すのであります、これがヒコン

ドリー性神經衰弱と名づけるものであります

×　×　×

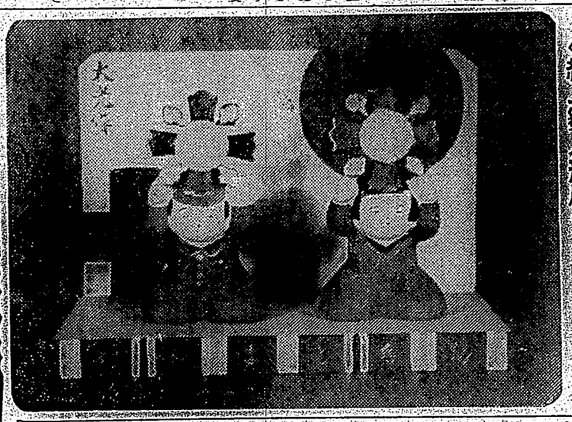
神經衰弱については、これを二種の型に分類することが出來ます

第一型　強迫觀念症

第二型　疲勞神經衰弱

この中で第一型の強迫觀念神經衰弱は、その症狀が多く從來の神經衰弱と同樣で、代表的なものとしては、不眠、耳鳴り、頭痛、鬱積感、心配感などを擧げることが出來ます

（後ノ）十七歳の中學生、病氣に友人を見舞つての歸途ラート自分も病氣になつたら、どうしようと考へつくと急に心配になり、動悸がしたり、それから不安心で矢も楯もたまらず、何事に際し



◇紙上雛人形展◇……傷兵を護れ雛

民間療法

肺炎に效く鮒

醫者も不思議と驚く

△これは山形縣の人吉野竹治氏が實驗した所を文部省社會教育局發行の圖書「醫」に寄せた一文である

×　×

私（天野氏）が子供の肺炎を治した實例を述べます、生後六ヶ月で肺炎二罹り山形市でも一、二を爭ふ病院に入院させたが、重態となり醫師は勿論家内は悲觀の涙を搾り盡し、エルステン、ヒネロン等六十二本注射し又鹽水を九十九日目に至るまで注射しましたが、四月經つても其日暮しも變らず、困つて又家へ歸つて來ました

×

△此頃は寒い上に暗天續きのため風邪に罹り、それが肺炎を併發して、後に死に至る人々が非常に多く見られるのである、昔から風邪は手當で癒るといふ言葉があるが、それは固より醫師法の罪で、言葉を換へていへば「素人療法」でもある、醫師を受ける一方家庭保護の手當を施すことを強ちエルステン、ヒネロン等六十二本注射し又鹽水を九十九日目に至るまで注射しましたが、四月經つても其日暮しも變らず、困つて又家へ歸つて來ました

×

その後知人が「私の子供も肺炎に罹り醫者がサジを投げ一命は助からないと申されたのを、知人から生鮒を煮して兩足の下面に附けると效あるらすに實驗した処、忽ち快效あつて全快したといふ事を聞かされ醫者に知らせずに生鮒を煮して兩足の下面に附け、その上に油紙をあて繃帶し午後一時頃から一回取換へたところ、忽ち勿論頭からすんぐ鮒が下り、その目から三日目で全快しました、その後六ヶ月經てから又肺炎に罹りましたから鹽水を受けながら、自宅で屋内に寢ながら足部を温暖にして、頭に氷嚢をなし、早速鮒を附けて二日間で全快しました、この鮒は大人の肺炎にも效目があるさうです、一、二歳の子供たら二寸五分位の鮒一匹で一回に二分です、五六歳頃迄もつて又家へ、二三回で效力なきも、但し同時に醫師を呼んで居れば、一度で全

庖丁の使ひ方

家庭重寶ノート

△色紙……四角に薄く切つたもの

△短冊……長方形の薄い切り方、お客樣に出す時などに用ひる

△おろし……菜の目の小さいもの

△おろし……人參などをアラレに切つたものは、お酒のお肴、酒の肴にもなる

△みぢん……おろしの様く小さいもの

△ぶつ切……四角形を様に一口、前に二度宛に切る

△拍子木……菜で厚の薄の形に薄く切ること、關西などに使用する

△せん……幅一寸内外、長一分五厘位で二切ること

△はう……短冊に似た形に切ること、椎茸を消化に入れる時など使用するのに妙である。

ふ原がついた、結婚したのは二十二歳の時であるが、その頃カチューシャの唄が流行してゐたが、これを歌ふと、キリのよいところまで歌はなくてはならない、丁度キリのよい所でも自分の氣持がよくなくてはやめられない別れのつらさといふ句の所で、綾がわるいと考へ、この考が消えた時「涙に頬ひをラテかけましたか」の句が丁度來なくてはならない、そこで何時までもこの唄をうたひつづけながら伴車をやらなくてはならなかつた

×　×

第三段作神經性――これは神經質の症狀が發作性に襲つて來るものに名づけたのである、起り方に主つては腦の神經質なり、强迫觀念などと全く同一であります、代表的のものとしては、心悸亢進、手脚顫作、その他胃痛、眩暈、下痢、腦内貧血などの發作があります

（後ノ）五十六歳、養嗣、六年前夫に死別してから夫の死因であつた腦溢血が無關心に過ごしく、血壓を計つたところ一九〇あつたので、とても驚いてしまつたそれからは時々フーツと氣が遠くなる感に感じ、何事も手につかない、外出は勿論、洗濯も裁縫も出來ないやうになつた、血壓を下げるといふ藥をいろ〳〵とかかさず費用してゐるが、血壓は少しも下らず、不安はますます募つて來た

×　×　×

なほ、あまり長くなつたから神經衰弱療法については次の機會に讓るとしよう

品濟經の比無靱强 ！力久耐の分本三で本一

No.1 TANCHO 頂丹

シラズ歯磨丹

★紳士方にも好評

お髭剃、頭髪仕ひに皮膚や毛根を傷らす、使心地爽る爽快

H.73

お風呂に

牛乳石鹸

！を鹸石い良はに浴入

冬の肌荒れ解消と健康には、入浴が、一番簡單で最も効果的です

★

それに品質高級な牛乳石鹸をお用ひになれば、お肌はいつも活き〳〵と健康に輝きます

社會式株酸石舍進共　阪大　舖本

！レコ發激

純良葡萄酒、赤玉ポートワインは葡萄糖及び果糖といふ優秀な榮養素を豊富に保有してゐる。これらは、摂取すれば、胃腸に消化の手數をかけないで急速に吸收されてエネルギー（精力）となるものである。だから赤玉ポートワインを激務の前に飲めば根氣がすに効果がある。而も飲心地は甚だ快適だ。激務の後に飲めば疲勞を急速に癒一面、直接、新陳代謝・内分泌等の機能を旺んにする働きもあるので、單に激務の前後みに限らず、平素に於ても連用すれば、一杯毎に体力を増進し、漸次、激務にも多忙にも容易に參らぬ强靱な身体に鍛へ上げてゆく。

復恢勞疲
の進增力体
酒萄葡良純

赤玉ポートワイン

クルミシワ

良最に兒育
りよ乳牛
易容化消

可愛盛り・乳兒時代は代時兒乳・り盛愛可

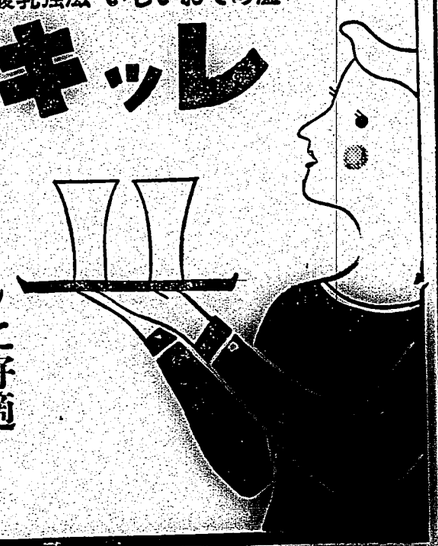
J 6—39

0—8

料飲酸乳强滋 いしいおてめ温

スキッレ

お客樣の



開花三世相

(107)

村松梢風作　中一彌畫

晩餐（四）

お絹は狂氣のやうになつた「浮氣者」「人非人」「惡人」そんな罵聲と共に手當り次第に物を投げた。

民次郎は漸くそれを取り押へた「ヤイお前好い加減にしろ。人が滅相しくしてるやつけ上りやがつて。いい年をして其の態ア何んだ。男が女房で二號や二號宅をあけたのがどうしたといふのだ。あんまり解らねえことを吐すと承知しねえぞ」

「承知しきやどうするのさ」

「うぬ」

平手で掩げたをピシヤリひつぱたいた。其の拍子に「警」がポンと向ふへ飛んだ。

「打つたね、さ殺しておくれ」

「殺さないでか」

民次郎は上から押へつけてポカポカ殴つた。最後に手を離すとお絹は起き上り。

「民さん、よくあたしを打つたネ殺すならあたしや殺されて上げるよ。だが、默つて殺されやしないから其のつもりでおいで。お前の惡事を殘らず喋べつてやる。訴れもしない。今から三年あとの夏、あたしが泰公をしてゐた青山の稻葉川邊で多摩川へ投込に行つた帰り途、等々力渓谷の近くでお前が鉄砲で甲斐甲斐を撃ち殺したことをお忘れかえ」

民次郎は仰天して俄に周章て出した。

「何もかもあたしとお前と二人合ひでやつた仕事。殺人を殺して稻葉家の身代をそつくり横領するつもりだつたが、お上の調べが暗しくなつたから、わたしがお屋敷の金を三千両盗んで逃げ出し、お前と夫婦になつたのさ。其の大金が有ればこそかうして築地築地に暮してゐるけれど、あたしが此の事を一言でも喋べれアお前の首は直ぐに飛んだよ。それ程吾家をして二人になつて置き乍ら、あたしが女郎屋や藝者遊びはまだしも、見世物小屋へ出る女藝人まで追ひ廻すとは民さんそれア餘まり酷情だらう。お前のやうな惡人は有りアしない。こつちがそんな了簡ならあたしだつてお前が殺人を白狀する、今日は外人の中で特に日本に多く來る米人の過去について、その姓名を話題にとつて見よう

(春)　先になると、外國から觀光團が續々やつてくるのが例だが、今年もまた來ることであらう、新聞には、種々の名前が片假名で發られて現はれて來る、今日は外人の中で特に日本に多く來る米人の過去について、その姓名を話題にとつて見よう

(日)　本の「名」に相當するものは、歐米人の證ふところのギヴン・ネイム、またはファースト・ネイムと稱するもので、姓の前におかれ、「姓」に相當するものは最後に置かれる名、即ちラスト・ネイム、または、ファミリ・ネイムもしくはサー・ネイムと呼ばれるものである、クリスチャン・ネイムもしくはバプティスマル・ネイムと稱するものは基督教の洗禮式の時に命名する名といふことである

×　×

(人)　の姓名を形造るものは二つであるが、その中間に、ミッドル・ネイムのあるものも少くない、しかし、米國では或る二三のステイト（州）を除き、中間名を（ミッドル・ネイム）を法律上の名（リーガル・ネイム）として認めない

×　×

(單)　に、ギヴン・ネイムと同じくサー・ネイムを同じくする二人もしくは、それ以上ある場合に、ミッドル・ネイムをもつて、彼等を區別するための參考とするにすぎぬことになつてゐる

×　×

(米)　國の州の認るものが、特に刑法をもつて反對の規定を設けてない限り、人は當然的に、或る異つた姓名を使用しそれがその人の一般に認められた名となつてゐる場合には、その姓名は法律上の姓名として認定せられることを通則としてゐる

×　×

(婦)　人は結婚すると同時に本來のファミリ・ネイム（姓）を失ひ、夫の姓をとることは日本と同一であるが、離婚せしられた場合に於ても離婚判決に依女のメイデン・ネイム（結婚前の名）使用を許可する習慣せられてゐない限り、夫たりし人の姓を用ひねばならぬ

×　×

(日)　本に父子同名の者のあることは餘りに聞かないが、米國では父子同名は少しも珍らしからざることである、そして父子共に生存してゐる場合には、使用上の混同を防ぐために父の姓についてSr.(senior)子の姓に次いでJr.(junior)の文字を添へる

(ギ)　ヴン・ネイム（名）に關する法律上有效として認められるものを通則としてゐるが、歐洲で發布されたサー・ネイム（姓）を認めないのが通則である

×　×

(米)　國の州の認るものが、特に刑法をもつて反對の規定を設けてない限り、人は當然的に、或る異つた姓名を使用しそれがその人の一般に認められた名となつてゐる場合には、その姓名は法律上の姓名として認定せられることを通則としてゐる

×　×

(婦)　人は結婚すると同時に本來のファミリ・ネイム（姓）を失ひ、夫の姓をとることは日本と同一であるが、離婚せしられた場合に於ても離婚判決に依女のメイデン・ネイム（結婚前の名）使用を許可する習慣せられてゐない限り、夫たりし人の姓を用ひねばならぬ

×　×

(日)　本に父子同名の者のあることは餘りに聞かないが、米國では父子同名は少しも珍らしからざることである、そして父子共に生存してゐる場合には、使用上の混同を防ぐために父の姓についてSr.(senior)子の姓に次いでJr.(junior)の文字を添へる

面白い米人の姓名

父子同名も珍らしくない

ボリドール專屬歌手として「赤城子守歌」でヒットを飛ばした「淚唄」では「妻と兵隊」と「上海の街角で」を吹込んで好評嘖々なる**東海林太郎**と豐町人生

で再會感かぬ**結城道子**の二行約十五名が二十二日製藥先で來る二十三日から二十五日まで台北市公會堂で合同初公演をなすことになつてゐる

東海林太郎一行

廿三日から公會堂で

向ふ一行中には本島でお馴染の西洋小藝人の設談、新婚間の**御門きん子**の新歌新舞

其他であり御原千波の獨演による新舞踊があり、相當な期待を以て迎へられてゐる、但矣は銀座映畫の新製品「東京ラプソディ」（メトロ）戰風（ゴールドウイン）新婚道中記（コロムビア）

物凄いオーキーフの出世振り

現在のアメリカ映畫界の大スターにはエキストラ出身が非常に多く、ノーマ・シアラー、クラーク・ゲーブル、マーナ・ロイ、ジョン・クロフォード、キャロル・ロムバード、ハロルド・ロイド、ゲーリイ・クーパー、エロール・フリン等がその代表的なものであるが、最近メトロが發掘したデニス・オーキーフの出世振りは實に物凄いものがある

オーキーフの出世振りは實に物凄いものがある

オーキーフの出世振りは實に物凄いものがある

臺灣日日新報 第一九二八二號 昭和十四年九月三日（日曜日） 三六 十四年二月二十二日（水曜日）

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁
編輯兼發行人 佐々木八郎
臺北市北門町四丁目番地
社報新聞社
電話編輯局 代表(八〇二)番 庶務(八〇二)番 印刷(八〇二)番
振替口座臺北〇七番 本紙定價一ヶ月金一圓二十五錢 一ヶ月前金 一ヶ月金一圓 一ヶ月金一圓二十五錢 一ヶ月金一圓五十錢 一ヶ月金一圓七十五錢 一ヶ月金二圓 一ヶ月金二圓二十五錢 一ヶ月金二圓五十錢 一ヶ月金二圓七十五錢 一ヶ月金三圓 一ヶ月金三圓二十五錢 一ヶ月金三圓五十錢 一ヶ月金三圓七十五錢 一ヶ月金四圓 一ヶ月金四圓二十五錢 一ヶ月金四圓五十錢 一ヶ月金四圓七十五錢 一ヶ月金五圓 一ヶ月金五圓二十五錢 一ヶ月金五圓五十錢 一ヶ月金五圓七十五錢 一ヶ月金六圓 一ヶ月金六圓二十五錢 一ヶ月金六圓五十錢 一ヶ月金六圓七十五錢 一ヶ月金七圓 一ヶ月金七圓二十五錢 一ヶ月金七圓五十錢 一ヶ月金七圓七十五錢 一ヶ月金八圓 一ヶ月金八圓二十五錢 一ヶ月金八圓五十錢 一ヶ月金八圓七十五錢 一ヶ月金九圓 一ヶ月金九圓二十五錢 一ヶ月金九圓五十錢 一ヶ月金九圓七十五錢 一ヶ月金十圓 一ヶ月金十圓二十五錢 一ヶ月金十圓五十錢 一ヶ月金十圓七十五錢 一ヶ月金十一圓 一ヶ月金十一圓二十五錢 一ヶ月金十一圓五十錢 一ヶ月金十一圓七十五錢 一ヶ月金十二圓 一ヶ月金十二圓二十五錢 一ヶ月金十二圓五十錢 一ヶ月金十二圓七十五錢 一ヶ月金十三圓 一ヶ月金十三圓二十五錢 一ヶ月金十三圓五十錢 一ヶ月金十三圓七十五錢 一ヶ月金十四圓 一ヶ月金十四圓二十五錢 一ヶ月金十四圓五十錢 一ヶ月金十四圓七十五錢 一ヶ月金十五圓 一ヶ月金十五圓二十五錢 一ヶ月金十五圓五十錢 一ヶ月金十五圓七十五錢 一ヶ月金十六圓 一ヶ月金十六圓二十五錢 一ヶ月金十六圓五十錢 一ヶ月金十六圓七十五錢 一ヶ月金十七圓 一ヶ月金十七圓二十五錢 一ヶ月金十七圓五十錢 一ヶ月金十七圓七十五錢 一ヶ月金十八圓 一ヶ月金十八圓二十五錢 一ヶ月金十八圓五十錢 一ヶ月金十八圓七十五錢 一ヶ月金十九圓 一ヶ月金十九圓二十五錢 一ヶ月金十九圓五十錢 一ヶ月金十九圓七十五錢 一ヶ月金二十圓 一ヶ月金二十圓二十五錢 一ヶ月金二十圓五十錢 一ヶ月金二十圓七十五錢 一ヶ月金二十一圓 一ヶ月金二十一圓二十五錢 一ヶ月金二十一圓五十錢 一ヶ月金二十一圓七十五錢 一ヶ月金二十二圓 一ヶ月金二十二圓二十五錢 一ヶ月金二十二圓五十錢 一ヶ月金二十二圓七十五錢 一ヶ月金二十三圓 一ヶ月金二十三圓二十五錢 一ヶ月金二十三圓五十錢 一ヶ月金二十三圓七十五錢 一ヶ月金二十四圓 一ヶ月金二十四圓二十五錢 一ヶ月金二十四圓五十錢 一ヶ月金二十四圓七十五錢 一ヶ月金二十五圓 一ヶ月金二十五圓二十五錢 一ヶ月金二十五圓五十錢 一ヶ月金二十五圓七十五錢 一ヶ月金二十六圓 一ヶ月金二十六圓二十五錢 一ヶ月金二十六圓五十錢 一ヶ月金二十六圓七十五錢 一ヶ月金二十七圓 一ヶ月金二十七圓二十五錢 一ヶ月金二十七圓五十錢 一ヶ月金二十七圓七十五錢 一ヶ月金二十八圓 一ヶ月金二十八圓二十五錢 一ヶ月金二十八圓五十錢 一ヶ月金二十八圓七十五錢 一ヶ月金二十九圓 一ヶ月金二十九圓二十五錢 一ヶ月金二十九圓五十錢 一ヶ月金二十九圓七十五錢 一ヶ月金三十圓 一ヶ月金三十圓二十五錢 一ヶ月金三十圓五十錢 一ヶ月金三十圓七十五錢 一ヶ月金三十一圓 一ヶ月金三十一圓二十五錢 一ヶ月金三十一圓五十錢 一ヶ月金三十一圓七十五錢 一ヶ月金三十二圓 一ヶ月金三十二圓二十五錢 一ヶ月金三十二圓五十錢 一ヶ月金三十二圓七十五錢 一ヶ月金三十三圓 一ヶ月金三十三圓二十五錢 一ヶ月金三十三圓五十錢 一ヶ月金三十三圓七十五錢 一ヶ月金三十四圓 一ヶ月金三十四圓二十五錢 一ヶ月金三十四圓五十錢 一ヶ月金三十四圓七十五錢 一ヶ月金三十五圓 一ヶ月金三十五圓二十五錢 一ヶ月金三十五圓五十錢 一ヶ月金三十五圓七十五錢 一ヶ月金三十六圓 一ヶ月金三十六圓二十五錢 一ヶ月金三十六圓五十錢 一ヶ月金三十六圓七十五錢 一ヶ月金三十七圓 一ヶ月金三十七圓二十五錢 一ヶ月金三十七圓五十錢 一ヶ月金三十七圓七十五錢 一ヶ月金三十八圓 一ヶ月金三十八圓二十五錢 一ヶ月金三十八圓五十錢 一ヶ月金三十八圓七十五錢 一ヶ月金三十九圓 一ヶ月金三十九圓二十五錢 一ヶ月金三十九圓五十錢 一ヶ月金三十九圓七十五錢 一ヶ月金四十圓 一ヶ月金四十圓二十五錢 一ヶ月金四十圓五十錢 一ヶ月金四十圓七十五錢 一ヶ月金四十一圓 一ヶ月金四十一圓二十五錢 一ヶ月金四十一圓五十錢 一ヶ月金四十一圓七十五錢 一ヶ月金四十二圓 一ヶ月金四十二圓二十五錢 一ヶ月金四十二圓五十錢 一ヶ月金四十二圓七十五錢 一ヶ月金四十三圓 一ヶ月金四十三圓二十五錢 一ヶ月金四十三圓五十錢 一ヶ月金四十三圓七十五錢 一ヶ月金四十四圓 一ヶ月金四十四圓二十五錢 一ヶ月金四十四圓五十錢 一ヶ月金四十四圓七十五錢 一ヶ月金四十五圓 一ヶ月金四十五圓二十五錢 一ヶ月金四十五圓五十錢 一ヶ月金四十五圓七十五錢 一ヶ月金四十六圓 一ヶ月金四十六圓二十五錢 一ヶ月金四十六圓五十錢 一ヶ月金四十六圓七十五錢 一ヶ月金四十七圓 一ヶ月金四十七圓二十五錢 一ヶ月金四十七圓五十錢 一ヶ月金四十七圓七十五錢 一ヶ月金四十八圓 一ヶ月金四十八圓二十五錢 一ヶ月金四十八圓五十錢 一ヶ月金四十八圓七十五錢 一ヶ月金四十九圓 一ヶ月金四十九圓二十五錢 一ヶ月金四十九圓五十錢 一ヶ月金四十九圓七十五錢 一ヶ月金五十圓 一ヶ月金五十圓二十五錢 一ヶ月金五十圓五十錢 一ヶ月金五十圓七十五錢 一ヶ月金五十一圓 一ヶ月金五十一圓二十五錢 一ヶ月金五十一圓五十錢 一ヶ月金五十一圓七十五錢 一ヶ月金五十二圓 一ヶ月金五十二圓二十五錢 一ヶ月金五十二圓五十錢 一ヶ月金五十二圓七十五錢 一ヶ月金五十三圓 一ヶ月金五十三圓二十五錢 一ヶ月金五十三圓五十錢 一ヶ月金五十三圓七十五錢 一ヶ月金五十四圓 一ヶ月金五十四圓二十五錢 一ヶ月金五十四圓五十錢 一ヶ月金五十四圓七十五錢 一ヶ月金五十五圓 一ヶ月金五十五圓二十五錢 一ヶ月金五十五圓五十錢 一ヶ月金五十五圓七十五錢 一ヶ月金五十六圓 一ヶ月金五十六圓二十五錢 一ヶ月金五十六圓五十錢 一ヶ月金五十六圓七十五錢 一ヶ月金五十七圓 一ヶ月金五十七圓二十五錢 一ヶ月金五十七圓五十錢 一ヶ月金五十七圓七十五錢 一ヶ月金五十八圓 一ヶ月金五十八圓二十五錢 一ヶ月金五十八圓五十錢 一ヶ月金五十八圓七十五錢 一ヶ月金五十九圓 一ヶ月金五十九圓二十五錢 一ヶ月金五十九圓五十錢 一ヶ月金五十九圓七十五錢 一ヶ月金六十圓 一ヶ月金六十圓二十五錢 一ヶ月金六十圓五十錢 一ヶ月金六十圓七十五錢 一ヶ月金六十一圓 一ヶ月金六十一圓二十五錢 一ヶ月金六十一圓五十錢 一ヶ月金六十一圓七十五錢 一ヶ月金六十二圓 一ヶ月金六十二圓二十五錢 一ヶ月金六十二圓五十錢 一ヶ月金六十二圓七十五錢 一ヶ月金六十三圓 一ヶ月金六十三圓二十五錢 一ヶ月金六十三圓五十錢 一ヶ月金六十三圓七十五錢 一ヶ月金六十四圓 一ヶ月金六十四圓二十五錢 一ヶ月金六十四圓五十錢 一ヶ月金六十四圓七十五錢 一ヶ月金六十五圓 一ヶ月金六十五圓二十五錢 一ヶ月金六十五圓五十錢 一ヶ月金六十五圓七十五錢 一ヶ月金六十六圓 一ヶ月金六十六圓二十五錢 一ヶ月金六十六圓五十錢 一ヶ月金六十六圓七十五錢 一ヶ月金六十七圓 一ヶ月金六十七圓二十五錢 一ヶ月金六十七圓五十錢 一ヶ月金六十七圓七十五錢 一ヶ月金六十八圓 一ヶ月金六十八圓二十五錢 一ヶ月金六十八圓五十錢 一ヶ月金六十八圓七十五錢 一ヶ月金六十九圓 一ヶ月金六十九圓二十五錢 一ヶ月金六十九圓五十錢 一ヶ月金六十九圓七十五錢 一ヶ月金七十圓 一ヶ月金七十圓二十五錢 一ヶ月金七十圓五十錢 一ヶ月金七十圓七十五錢 一ヶ月金七十一圓 一ヶ月金七十一圓二十五錢 一ヶ月金七十一圓五十錢 一ヶ月金七十一圓七十五錢 一ヶ月金七十二圓 一ヶ月金七十二圓二十五錢 一ヶ月金七十二圓五十錢 一ヶ月金七十二圓七十五錢 一ヶ月金七十三圓 一ヶ月金七十三圓二十五錢 一ヶ月金七十三圓五十錢 一ヶ月金七十三圓七十五錢 一ヶ月金七十四圓 一ヶ月金七十四圓二十五錢 一ヶ月金七十四圓五十錢 一ヶ月金七十四圓七十五錢 一ヶ月金七十五圓 一ヶ月金七十五圓二十五錢 一ヶ月金七十五圓五十錢 一ヶ月金七十五圓七十五錢 一ヶ月金七十六圓 一ヶ月金七十六圓二十五錢 一ヶ月金七十六圓五十錢 一ヶ月金七十六圓七十五錢 一ヶ月金七十七圓 一ヶ月金七十七圓二十五錢 一ヶ月金七十七圓五十錢 一ヶ月金七十七圓七十五錢 一ヶ月金七十八圓 一ヶ月金七十八圓二十五錢 一ヶ月金七十八圓五十錢 一ヶ月金七十八圓七十五錢 一ヶ月金七十九圓 一ヶ月金七十九圓二十五錢 一ヶ月金七十九圓五十錢 一ヶ月金七十九圓七十五錢 一ヶ月金八十圓 一ヶ月金八十圓二十五錢 一ヶ月金八十圓五十錢 一ヶ月金八十圓七十五錢 一ヶ月金八十一圓 一ヶ月金八十一圓二十五錢 一ヶ月金八十一圓五十錢 一ヶ月金八十一圓七十五錢 一ヶ月金八十二圓 一ヶ月金八十二圓二十五錢 一ヶ月金八十二圓五十錢 一ヶ月金八十二圓七十五錢 一ヶ月金八十三圓 一ヶ月金八十三圓二十五錢 一ヶ月金八十三圓五十錢 一ヶ月金八十三圓七十五錢 一ヶ月金八十四圓 一ヶ月金八十四圓二十五錢 一ヶ月金八十四圓五十錢 一ヶ月金八十四圓七十五錢 一ヶ月金八十五圓 一ヶ月金八十五圓二十五錢 一ヶ月金八十五圓五十錢 一ヶ月金八十五圓七十五錢 一ヶ月金八十六圓 一ヶ月金八十六圓二十五錢 一ヶ月金八十六圓五十錢 一ヶ月金八十六圓七十五錢 一ヶ月金八十七圓 一ヶ月金八十七圓二十五錢 一ヶ月金八十七圓五十錢 一ヶ月金八十七圓七十五錢 一ヶ月金八十八圓 一ヶ月金八十八圓二十五錢 一ヶ月金八十八圓五十錢 一ヶ月金八十八圓七十五錢 一ヶ月金八十九圓 一ヶ月金八十九圓二十五錢 一ヶ月金八十九圓五十錢 一ヶ月金八十九圓七十五錢 一ヶ月金九十圓 一ヶ月金九十圓二十五錢 一ヶ月金九十圓五十錢 一ヶ月金九十圓七十五錢 一ヶ月金九十一圓 一ヶ月金九十一圓二十五錢 一ヶ月金九十一圓五十錢 一ヶ月金九十一圓七十五錢 一ヶ月金九十二圓 一ヶ月金九十二圓二十五錢 一ヶ月金九十二圓五十錢 一ヶ月金九十二圓七十五錢 一ヶ月金九十三圓 一ヶ月金九十三圓二十五錢 一ヶ月金九十三圓五十錢 一ヶ月金九十三圓七十五錢 一ヶ月金九十四圓 一ヶ月金九十四圓二十五錢 一ヶ月金九十四圓五十錢 一ヶ月金九十四圓七十五錢 一ヶ月金九十五圓 一ヶ月金九十五圓二十五錢 一ヶ月金九十五圓五十錢 一ヶ月金九十五圓七十五錢 一ヶ月金九十六圓 一ヶ月金九十六圓二十五錢 一ヶ月金九十六圓五十錢 一ヶ月金九十六圓七十五錢 一ヶ月金九十七圓 一ヶ月金九十七圓二十五錢 一ヶ月金九十七圓五十錢 一ヶ月金九十七圓七十五錢 一ヶ月金九十八圓 一ヶ月金九十八圓二十五錢 一ヶ月金九十八圓五十錢 一ヶ月金九十八圓七十五錢 一ヶ月金九十九圓 一ヶ月金九十九圓二十五錢 一ヶ月金九十九圓五十錢 一ヶ月金九十九圓七十五錢 一ヶ月金百圓 一ヶ月金百圓二十五錢 一ヶ月金百圓五十錢 一ヶ月金百圓七十五錢 一ヶ月金百二圓 一ヶ月金百二圓二十五錢 一ヶ月金百二圓五十錢 一ヶ月金百二圓七十五錢 一ヶ月金百三圓 一ヶ月金百三圓二十五錢 一ヶ月金百三圓五十錢 一ヶ月金百三圓七十五錢 一ヶ月金百四圓 一ヶ月金百四圓二十五錢 一ヶ月金百四圓五十錢 一ヶ月金百四圓七十五錢 一ヶ月金百五圓 一ヶ月金百五圓二十五錢 一ヶ月金百五圓五十錢 一ヶ月金百五圓七十五錢 一ヶ月金百六圓 一ヶ月金百六圓二十五錢 一ヶ月金百六圓五十錢 一ヶ月金百六圓七十五錢 一ヶ月金百七圓 一ヶ月金百七圓二十五錢 一ヶ月金百七圓五十錢 一ヶ月金百七圓七十五錢 一ヶ月金百八圓 一ヶ月金百八圓二十五錢 一ヶ月金百八圓五十錢 一ヶ月金百八圓七十五錢 一ヶ月金百九圓 一ヶ月金百九圓二十五錢 一ヶ月金百九圓五十錢 一ヶ月金百九圓七十五錢 一ヶ月金百十圓 一ヶ月金百十圓二十五錢 一ヶ月金百十圓五十錢 一ヶ月金百十圓七十五錢 一ヶ月金百十一圓 一ヶ月金百十一圓二十五錢 一ヶ月金百十一圓五十錢 一ヶ月金百十一圓七十五錢 一ヶ月金百十二圓 一ヶ月金百十二圓二十五錢 一ヶ月金百十二圓五十錢 一ヶ月金百十二圓七十五錢 一ヶ月金百十三圓 一ヶ月金百十三圓二十五錢 一ヶ月金百十三圓五十錢 一ヶ月金百十三圓七十五錢 一ヶ月金百十四圓 一ヶ月金百十四圓二十五錢 一ヶ月金百十四圓五十錢 一ヶ月金百十四圓七十五錢 一ヶ月金百十五圓 一ヶ月金百十五圓二十五錢 一ヶ月金百十五圓五十錢 一ヶ月金百十五圓七十五錢 一ヶ月金百十六圓 一ヶ月金百十六圓二十五錢 一ヶ月金百十六圓五十錢 一ヶ月金百十六圓七十五錢 一ヶ月金百十七圓 一ヶ月金百十七圓二十五錢 一ヶ月金百十七圓五十錢 一ヶ月金百十七圓七十五錢 一ヶ月金百十八圓 一ヶ月金百十八圓二十五錢 一ヶ月金百十八圓五十錢 一ヶ月金百十八圓七十五錢 一ヶ月金百十九圓 一ヶ月金百十九圓二十五錢 一ヶ月金百十九圓五十錢 一ヶ月金百十九圓七十五錢 一ヶ月金百二十圓 一ヶ月金百二十圓二十五錢 一ヶ月金百二十圓五十錢 一ヶ月金百二十圓七十五錢 一ヶ月金百二十一圓 一ヶ月金百二十一圓二十五錢 一ヶ月金百二十一圓五十錢 一ヶ月金百二十一圓七十五錢 一ヶ月金百二十二圓 一ヶ月金百二十二圓二十五錢 一ヶ月金百二十二圓五十錢 一ヶ月金百二十二圓七十五錢 一ヶ月金百二十三圓 一ヶ月金百二十三圓二十五錢 一ヶ月金百二十三圓五十錢 一ヶ月金百二十三圓七十五錢 一ヶ月金百二十四圓 一ヶ月金百二十四圓二十五錢 一ヶ月金百二十四圓五十錢 一ヶ月金百二十四圓七十五錢 一ヶ月金百二十五圓 一ヶ月金百二十五圓二十五錢 一ヶ月金百二十五圓五十錢 一ヶ月金百二十五圓七十五錢 一ヶ月金百二十六圓 一ヶ月金百二十六圓二十五錢 一ヶ月金百二十六圓五十錢 一ヶ月金百二十六圓七十五錢 一ヶ月金百二十七圓 一ヶ月金百二十七圓二十五錢 一ヶ月金百二十七圓五十錢 一ヶ月金百二十七圓七十五錢 一ヶ月金百二十八圓 一ヶ月金百二十八圓二十五錢 一ヶ月金百二十八圓五十錢 一ヶ月金百二十八圓七十五錢 一ヶ月金百二十九圓 一ヶ月金百二十九圓二十五錢 一ヶ月金百二十九圓五十錢 一ヶ月金百二十九圓七十五錢 一ヶ月金百三十圓 一ヶ月金百三十圓二十五錢 一ヶ月金百三十圓五十錢 一ヶ月金百三十圓七十五錢 一ヶ月金百三十一圓 一ヶ月金百三十一圓二十五錢 一ヶ月金百三十一圓五十錢 一ヶ月金百三十一圓七十五錢 一ヶ月金百三十二圓 一ヶ月金百三十二圓二十五錢 一ヶ月金百三十二圓五十錢 一ヶ月金百三十二圓七十五錢 一ヶ月金百三十三圓 一ヶ月金百三十三圓二十五錢 一ヶ月金百三十三圓五十錢 一ヶ月金百三十三圓七十五錢 一ヶ月金百三十四圓 一ヶ月金百三十四圓二十五錢 一ヶ月金百三十四圓五十錢 一ヶ月金百三十四圓七十五錢 一ヶ月金百三十五圓 一ヶ月金百三十五圓二十五錢 一ヶ月金百三十五圓五十錢 一ヶ月金百三十五圓七十五錢 一ヶ月金百三十六圓 一ヶ月金百三十六圓二十五錢 一ヶ月金百三十六圓五十錢 一ヶ月金百三十六圓七十五錢 一ヶ月金百三十七圓 一ヶ月金百三十七圓二十五錢 一ヶ月金百三十七圓五十錢 一ヶ月金百三十七圓七十五錢 一ヶ月金百三十八圓 一ヶ月金百三十八圓二十五錢 一ヶ月金百三十八圓五十錢 一ヶ月金百三十八圓七十五錢 一ヶ月金百三十九圓 一ヶ月金百三十九圓二十五錢 一ヶ月金百三十九圓五十錢 一ヶ月金百三十九圓七十五錢 一ヶ月金百四十圓 一ヶ月金百四十圓二十五錢 一ヶ月金百四十圓五十錢 一ヶ月金百四十圓七十五錢 一ヶ月金百四十一圓 一ヶ月金百四十一圓二十五錢 一ヶ月金百四十一圓五十錢 一ヶ月金百四十一圓七十五錢 一ヶ月金百四十二圓 一ヶ月金百四十二圓二十五錢 一ヶ月金百四十二圓五十錢 一ヶ月金百四十二圓七十五錢 一ヶ月金百四十三圓 一ヶ月金百四十三圓二十五錢 一ヶ月金百四十三圓五十錢 一ヶ月金百四十三圓七十五錢 一ヶ月金百四十四圓 一ヶ月金百四十四圓二十五錢 一ヶ月金百四十四圓五十錢 一ヶ月金百四十四圓七十五錢 一ヶ月金百四十五圓 一ヶ月金百四十五圓二十五錢 一ヶ月金百四十五圓五十錢 一ヶ月金百四十五圓七十五錢 一ヶ月金百四十六圓 一ヶ月金百四十六圓二十五錢 一ヶ月金百四十六圓五十錢 一ヶ月金百四十六圓七十五錢 一ヶ月金百四十七圓 一ヶ月金百四十七圓二十五錢 一ヶ月金百四十七圓五十錢 一ヶ月金百四十七圓七十五錢 一ヶ月金百四十八圓 一ヶ月金百四十八圓二十五錢 一ヶ月金百四十八圓五十錢 一ヶ月金百四十八圓七十五錢 一ヶ月金百四十九圓 一ヶ月金百四十九圓二十五錢 一ヶ月金百四十九圓五十錢 一ヶ月金百四十九圓七十五錢 一ヶ月金百五十圓 一ヶ月金百五十圓二十五錢 一ヶ月金百五十圓五十錢 一ヶ月金百五十圓七十五錢 一ヶ月金百五十一圓 一ヶ月金百五十一圓二十五錢 一ヶ月金百五十一圓五十錢 一ヶ月金百五十一圓七十五錢 一ヶ月金百五十二圓 一ヶ月金百五十二圓二十五錢 一ヶ月金百五十二圓五十錢 一ヶ月金百五十二圓七十五錢 一ヶ月金百五十三圓 一ヶ月金百五十三圓二十五錢 一ヶ月金百五十三圓五十錢 一ヶ月金百五十三圓七十五錢 一ヶ月金百五十四圓 一ヶ月金百五十四圓二十五錢 一ヶ月金百五十四圓五十錢 一ヶ月金百五十四圓七十五錢 一ヶ月金百五十五圓 一ヶ月金百五十五圓二十五錢 一ヶ月金百五十五圓五十錢 一ヶ月金百五十五圓七十五錢 一ヶ月金百五十六圓 一ヶ月金百五十六圓二十五錢 一ヶ月金百五十六圓五十錢 一ヶ月金百五十六圓七十五錢 一ヶ月金百五十七圓 一ヶ月金百五十七圓二十五錢 一ヶ月金百五十七圓五十錢 一ヶ月金百五十七圓七十五錢 一ヶ月金百五十八圓 一ヶ月金百五十八圓二十五錢 一ヶ月金百五十八圓五十錢 一ヶ月金百五十八圓七十五錢 一ヶ月金百五十九圓 一ヶ月金百五十九圓二十五錢 一ヶ月金百五十九圓五十錢 一ヶ月金百五十九圓七十五錢 一ヶ月金百六十圓 一ヶ月金百六十圓二十五錢 一ヶ月金百六十圓五十錢 一ヶ月金百六十圓七十五錢 一ヶ月金百六十一圓 一ヶ月金百六十一圓二十五錢 一ヶ月金百六十一圓五十錢 一ヶ月金百六十一圓七十五錢 一ヶ月金百六十二圓 一ヶ月金百六十二圓二十五錢 一ヶ月金百六十二圓五十錢 一ヶ月金百六十二圓七十五錢 一ヶ月金百六十三圓 一ヶ月金百六十三圓二十五錢 一ヶ月金百六十三圓五十錢 一ヶ月金百六十三圓七十五錢 一ヶ月金百六十四圓 一ヶ月金百六十四圓二十五錢 一ヶ月金百六十四圓五十錢 一ヶ月金百六十四圓七十五錢 一ヶ月金百六十五圓 一ヶ月金百六十五圓二十五錢 一ヶ月金百六十五圓五十錢 一ヶ月金百六十五圓七十五錢 一ヶ月金百六十六圓 一ヶ月金百六十六圓二十五錢 一ヶ月金百六十六圓五十錢 一ヶ月金百六十六圓七十五錢 一ヶ月金百六十七圓 一ヶ月金百六十七圓二十五錢 一ヶ月金百六十七圓五十錢 一ヶ月金百六十七圓七十五錢 一ヶ月金百六十八圓 一ヶ月金百六十八圓二十五錢 一ヶ月金百六十八圓五十錢 一ヶ月金百六十八圓七十五錢 一ヶ月金百六十九圓 一ヶ月金百六十九圓二十五錢 一ヶ月金百六十九圓五十錢 一ヶ月金百六十九圓七十五錢 一ヶ月金百七十圓 一ヶ月金百七十圓二十五錢 一ヶ月金百七十圓五十錢 一ヶ月金百七十圓七十五錢 一ヶ月金百七十一圓 一ヶ月金百七十一圓二十五錢 一ヶ月金百七十一圓五十錢 一ヶ月金百七十一圓七十五錢 一ヶ月金百七十二圓 一ヶ月金百七十二圓二十五錢 一ヶ月金百七十二圓五十錢 一ヶ月金百七十二圓七十五錢 一ヶ月金百七十三圓 一ヶ月金百七十三圓二十五錢 一ヶ月金百七十三圓五十錢 一ヶ月金百七十三圓七十五錢 一ヶ月金百七十四圓 一ヶ月金百七十四圓二十五錢 一ヶ月金百七十四圓五十錢 一ヶ月金百七十四圓七十五錢 一ヶ月金百七十五圓 一ヶ月金百七十五圓二十五錢 一ヶ月金百七十五圓五十錢 一ヶ月金百七十五圓七十五錢 一ヶ月金百七十六圓 一ヶ月金百七十六圓二十五錢 一ヶ月金百七十六圓五十錢 一ヶ月金百七十六圓七十五錢 一ヶ月金百七十七圓 一ヶ月金百七十七圓二十五錢 一ヶ月金百七十七圓五十錢 一ヶ月金百七十七圓七十五錢 一ヶ月金百七十八圓 一ヶ月金百七十八圓二十五錢 一ヶ月金百七十八圓五十錢 一ヶ月金百七十八圓七十五錢 一ヶ月金百七十九圓 一ヶ月金百七十九圓二十五錢 一ヶ月金百七十九圓五十錢 一ヶ月金百七十九圓七十五錢 一ヶ月金百八十圓 一ヶ月金百八十圓二十五錢 一ヶ月金百八十圓五十錢 一ヶ月金百八十圓七十五錢 一ヶ月金百八十一圓 一ヶ月金百八十一圓二十五錢 一ヶ月金百八十一圓五十錢 一ヶ月金百八十一圓七十五錢 一ヶ月金百八十二圓 一ヶ月金百八十二圓二十五錢 一ヶ月金百八十二圓五十錢 一ヶ月金百八十二圓七十五錢 一ヶ月金百八十三圓 一ヶ月金百八十三圓二十五錢 一ヶ月金百八十三圓五十錢 一ヶ月金百八十三圓七十五錢 一ヶ月金百八十四圓 一ヶ月金百八十四圓二十五錢 一ヶ月金百八十四圓五十錢 一ヶ月金百八十四圓七十五錢 一ヶ月金百八十五圓 一ヶ月金百八十五圓二十五錢 一ヶ月金百八十五圓五十錢 一ヶ月金百八十五圓七十五錢 一ヶ月金百八十六圓 一ヶ月金百八十六圓二十五錢 一ヶ月金百八十六圓五十錢 一ヶ月金百八十六圓七十五錢 一ヶ月金百八十七圓 一ヶ月金百八十七圓二十五錢 一ヶ月金百八十七圓五十錢 一ヶ月金百八十七圓七十五錢 一ヶ月金百八十八圓 一ヶ月金百八十八圓二十五錢 一ヶ月金百八十八圓五十錢 一ヶ月金百八十八圓七十五錢 一ヶ月金百八十九圓 一ヶ月金百八十九圓二十五錢 一ヶ月金百八十九圓五十錢 一ヶ月金百八十九圓七十五錢 一ヶ月金百九十圓 一ヶ月金百九十圓二十五錢 一ヶ月金百九十圓五十錢 一ヶ月金百九十圓七十五錢 一ヶ月金百九十一圓 一ヶ月金百九十一圓二十五錢 一ヶ月金百九十一圓五十錢 一ヶ月金百九十一圓七十五錢 一ヶ月金百九十二圓 一ヶ月金百九十二圓二十五錢 一ヶ月金百九十二圓五十錢 一ヶ月金百九十二圓七十五錢 一ヶ月金百九十三圓 一ヶ月金百九十三圓二十五錢 一ヶ月金百九十三圓五十錢 一ヶ月金百九十三圓七十五錢 一ヶ月金百九十四圓 一ヶ月金百九十四圓二十五錢 一ヶ月金百九十四圓五十錢 一ヶ月金百九十四圓七十五錢 一ヶ月金百九十五圓 一ヶ月金百九十五圓二十五錢 一ヶ月金百九十五圓五十錢 一ヶ月金百九十五圓七十五錢 一ヶ月金百九十六圓 一ヶ月金百九十六圓二十五錢 一ヶ月金百九十六圓五十錢 一ヶ月金百九十六圓七十五錢 一ヶ月金百九十七圓 一ヶ月金百九十七圓二十五錢 一ヶ月金百九十七圓五十錢 一ヶ月金百九十七圓七十五錢 一ヶ月金百九十八圓 一ヶ月金百九十八圓二十五錢 一ヶ月金百九十八圓五十錢 一ヶ月金百九十八圓七十五錢 一ヶ月金百九十九圓 一ヶ月金百九十九圓二十五錢 一ヶ月金百九十九圓五十錢 一ヶ月金百九十九圓七十五錢 一ヶ月金二百圓 一ヶ月金二百圓二十五錢 一ヶ月金二百圓五十錢 一ヶ月金二百圓七十五錢 一ヶ月金二百二圓 一ヶ月金二百二圓二十五錢 一ヶ月金二百二圓五十錢 一ヶ月金二百二圓七十五錢 一ヶ月金二百三圓 一ヶ月金二百三圓二十五錢 一ヶ月金二百三圓五十錢 一ヶ月金二百三圓七十五錢 一ヶ月金二百四圓 一ヶ月金二百四圓二十五錢 一ヶ月金二百四圓五十錢 一ヶ月金二百四圓七十五錢 一ヶ月金二百五圓 一ヶ月金二百五圓二十五錢 一ヶ月金二百五圓五十錢 一ヶ月金二百五圓七十五錢 一ヶ月金二百六圓 一ヶ月金二百六圓二十五錢 一ヶ月金二百六圓五十錢 一ヶ月金二百六圓七十五錢 一ヶ月金二百七圓 一ヶ月金二百七圓二十五錢 一ヶ月金二百七圓五十錢 一ヶ月金二百七圓七十五錢 一ヶ月金二百八圓 一ヶ月金二百八圓二十五錢 一ヶ月金二百八圓五十錢 一ヶ月金二百八圓七十五錢 一ヶ月金二百九圓 一ヶ月金二百九圓二十五錢 一ヶ月金二百九圓五十錢 一ヶ月金二百九圓七十五錢 一ヶ月金二百十圓 一ヶ月金二百十圓二十五錢 一ヶ月金二百十圓五十錢 一ヶ月金二百十圓七十五錢 一ヶ月金二百十一圓 一ヶ月金二百十一圓二十五錢 一ヶ月金二百十一圓五十錢 一ヶ月金二百十一圓七十五錢 一ヶ月金二百十二圓 一ヶ月金二百十二圓二十五錢 一ヶ月金二百十二圓五十錢 一ヶ月金二百十二圓七十五錢 一ヶ月金二百十三圓 一ヶ月金二百十三圓二十五錢 一ヶ月金二百十三圓五十錢 一ヶ月金二百十三圓七十五錢 一ヶ月金二百十四圓 一ヶ月金二百十四圓二十五錢 一ヶ月金二百十四圓五十錢 一ヶ月金二百十四圓七十五錢 一ヶ月金二百十五圓 一ヶ月金二百十五圓二十五錢 一ヶ月金二百十五圓五十錢 一ヶ月金二百十五圓七十五錢 一ヶ月金二百十六圓 一ヶ月金二百十六圓二十五錢 一ヶ月金二百十六圓五十錢 一ヶ月金二百十六圓七十五錢 一ヶ月金二百十七圓 一ヶ月金二百十七圓二十五錢 一ヶ月金二百十七圓五十錢 一ヶ月金二百十七圓七十五錢 一ヶ月金二百十八圓 一ヶ月金二百十八圓二十五錢 一ヶ月金二百十八圓五十錢 一ヶ月金二百十八圓七十五錢 一ヶ月金二百十九圓 一ヶ月金二百十九圓二十五錢 一ヶ月金二百十九圓五十錢 一ヶ月金二百十九圓七十五錢 一ヶ月金二百二十圓 一ヶ月金二百二十圓二十五錢 一ヶ月金二百二十圓五十錢 一ヶ月金二百二十圓七十五錢 一ヶ月金二百二十一圓 一ヶ月金二百二十一圓二十五錢 一ヶ月金二百二十一圓五十錢 一ヶ月金二百二十一圓七十五錢 一ヶ月金二百二十二圓 一ヶ月金二百二十二圓二十五錢 一ヶ月金二百二十二圓五十錢 一ヶ月金二百二十二圓七十五錢 一ヶ月金二百二十三圓 一ヶ月金二百二十三圓二十五錢 一ヶ月金二百二十三圓五十錢 一ヶ月金二百二十三圓七十五錢 一ヶ月金二百二十四圓 一ヶ月金二百二十四圓二十五錢 一ヶ月金二百二十四圓五十錢 一ヶ月金二百二十四圓七十五錢 一ヶ月金二百二十五圓 一ヶ月金二百二十五圓二十五錢 一ヶ月金二百二十五圓五十錢 一ヶ月金二百二十五圓七十五錢 一ヶ月金二百二十六圓 一ヶ月金二百二十六圓二十五錢 一ヶ月金二百二十六圓五十錢 一ヶ月金二百二十六圓七十五錢 一ヶ月金二百二十七圓 一ヶ月金二百二十七圓二十五錢 一ヶ月金二百二十七圓五十錢 一ヶ月金二百二十七圓七十五錢 一ヶ月金二百二十八圓 一ヶ月金二百二十八圓二十五錢 一ヶ月金二百二十八圓五十錢 一ヶ月金二百二十八圓七十五錢 一ヶ月金二百二十九圓 一ヶ月金二百二十九圓二十五錢 一ヶ月金二百二十九圓五十錢 一ヶ月金二百二十九圓七十五錢 一ヶ月金二百三十圓 一ヶ月金二百三十圓二十五錢 一ヶ月金二百三十圓五十錢 一ヶ月金二百三十圓七十五錢 一ヶ月金二百三十一圓 一ヶ月金二百三十一圓二十五錢 一ヶ月金二百三十一圓五十錢 一ヶ月金二百三十一圓七十五錢 一ヶ月金二百三十二圓 一ヶ月金二百三十二圓二十五錢 一ヶ月金二百三十二圓五十錢 一ヶ月金二百三十二圓七十五錢 一ヶ月金二百三十三圓 一ヶ月金二百三十三圓二十五錢 一ヶ月金二百三十三圓五十錢 一ヶ月金二百三十三圓七十五錢 一ヶ月金二百三十四圓 一ヶ月金二百三十四圓二十五錢 一ヶ月金二百三十四圓五十錢 一ヶ月金二百三十四圓七十五錢 一ヶ月金二百三十五圓 一ヶ月金二百三十五圓二十五錢 一ヶ月金二百三十五圓五十錢 一ヶ月金二百三十五圓七十五錢 一ヶ月金二百三十六圓 一ヶ月金二百三十六圓二十五錢 一ヶ月金二百三十六圓五十錢 一ヶ月金二百三十六圓七十五錢 一ヶ月金二百三十七圓 一ヶ月金二百三十七圓二十五錢 一ヶ月金二百三十七圓五十錢 一ヶ月金二百三十七圓七

衆議院を通過せる 督府十四年度豫算案 その綱要解說 (六)

歳出經常部

十四年度 | 前年比較 増減(▲)

	十四年度	前年比較 増減(▲)
一、府債費	九、一三五、〇〇〇	▲三、三五九、〇〇〇
二、總督府	三、五九二、三三〇	一、〇九九、三三〇
三、地方費	一、五三二、三三〇	一、〇九九、三三〇
四、殖産費	一、一四〇、九三二	一、〇九九、三三〇
五、法院	一、一三六、三三〇	一、〇九九、三三〇
六、刑務所	一、一三六、三三〇	一、〇九九、三三〇
七、警察官練習所	一、一三六、三三〇	一、〇九九、三三〇
歳出臨時部	三、八六九、〇九三	▲三、三七九、三三七
一、軍事費	一、九六二、〇九三	▲三、三七九、三三七
二、經濟調査及試験費	一、九〇七、〇〇〇	一、四三〇、〇〇〇
四、勧業費	一、九〇七、〇〇〇	一、四三〇、〇〇〇

十四年度豫算案は、經常部一億二千九百八十七万三千七百四十一圓、臨時部七千三百十三万二千六百圓、この計二億三百一万六千三百四十一圓で前年度豫算額に比し、經常部が約一千四百三十二万五千円、臨時部が五千八十九万二千円の大増加を見てゐる

次に歳出額の内容説明に先だち十四年度に計上されたる新規事項を通じて豫算編成方針を見るに

金は國家へ
産金法改正と臺灣
強制買上げの實施に付ても
督府に於て研究中

長期戰にあつて産金奬勵上は益々強化せねばならぬが、内地にあつては金の自由處分禁止の時代は過ぎ現在は國營買上の範圍に一歩を踏み入れた觀があり今般の改正案は買上に於ける金地金の保有品申告を終り、更に同規則を金製品全般に及ぼすべく同規則の改正を急いで居り、一方金の強制買上を實施すべく産法改正をも準備が進められて居り共に二月末日を期して公布、約一箇月の猶豫期間を置いて五、六月には國民の保有する金製品並部の申告となり強制買上が實施される模様である。産金法が改正されれば本島に於ても内地同様の改正実施を見ることとなるので、商工省は拓務省と連絡して、より督府に對し同意を求めて來て居る、然し本島は金製品調査が内地よりも徹底し、愛国運動の現れとして總督長官も議會に於て万一の氣を吐いて居り、法律を以て強制的に金保有の申告や買上を実施することなく実効を挙げつつあり、この点内地とは趣を異にしてゐるので、果して本島にも必要とするかどうかは疑問である、然し結局は時期の問題であり國際上形勢を含まねばならぬことなどから見られて居り督府に於ても内側だけは進めて居り、強制買上の実施前何の根本方針は近く首脳部の間に方針が決定される筈である、若し実施することとなれば内地同様三月末に産金法改正令及び金製品保有調査規則を公布五月頃施行を見ることとなるのではないかと見られてゐる

資本金三億圓の 北支交通會社案
三月中には設立を見る見込

【東京二十一日發同盟】北支經濟開發の動脈をなす北支交通會社設立に關し政府は現地軍に中支同樣を以て臨む方針であつたが最近成案を得るに至つたので、四月一日より之を實施されるが、四月一日より之を一箇月分に引上げることになつてゐる、一方内地は昨年七月一日以降ガソリン統制強化の為四分の一に割し五分の強制混用を実施し次で無水酒精の増産に伴ひ本年一月以降混用率を高めて統制率四分の一に割し一割混用とし更に四月以降六月迄は統制率二分の一に割し一割混用を強制することに決定したが、有混用制度緩和一年を繰延する本年七月一日からは全廃に決定した、尚將來無水酒精が増産すれば更に混用率を一割九分から統制二割迄引上げる方針である此の方針に關聯して各種會社は第二次酒精工場の設置を計畫中であるが、これは能力三百ヘクトリター即ち日産百石の製造工場を一單位として、これを數箇所に設置するものであるが、これは能力六十五石、年五万石を製造するもので、之が爲め施工中の増産設備の中でも主なるものは發酵槽と蒸溜設備で發酵者は一單位百五十石入りのものを二十基增設した、原料糖蜜の發酵には正味三日を要し蒸溜は一日で終る、即ち一日一基宛を増設すれば一日二單位の生産が出來る譯である、尚北支交通會社は資本金三億圓、内政府出資一億圓、民間出資一億圓、現地出資一億圓で設立委員は次の通りである

委員長	伯爵	阪谷芳郎	貴族院議員
委員	男爵	井上雅二	貴族院議員
委員	子爵	清水留三郎	貴族院議員
委員	男爵	山内確三郎	貴族院議員
委員	男爵	有賀光豊	貴族院議員
委員	男爵	池田清	貴族院議員
委員	男爵	青木信光	貴族院議員
委員	男爵	岩崎小彌太	貴族院議員
委員	男爵	郷誠之助	貴族院議員
委員	男爵	渋沢敬三	貴族院議員
委員	男爵	藤原銀次郎	貴族院議員
委員	男爵	三井八郎右衛門	貴族院議員
委員	男爵	三井守之助	貴族院議員
委員	男爵	三井高公	貴族院議員
委員	男爵	三井高棟	貴族院議員
委員	男爵	三井高維	貴族院議員
委員	男爵	三井高保

★臺灣の級方少女★

黃氏鳳姿さんを訪ねて

◇……原　登美夫

「お米を入れるつぼ　もち米を入れるつぼ」

冬（シカヤウ社）

萬波おしん

四疊半のせまい隣座敷からかと聲が盛る炭火を強くしてゐるそれは暗夜にともる燈臺のやうなほゝ旅情であつた

都會の冬　それは〳〵永いものですの

旅の人の通りすがりもやつとふた月でせうか

彼女はまた　氏しれぬ夢の岩にちからと聲が盛る炭火を強くしてゐるそれは暗夜にともる燈臺のやうなほゝ旅情であつた

都會の冬　それは〳〵永いものですの

旅の人の通りすがりもやつとふた月でせうか

彼女はまた　氏しれぬ夢の岩に身をたゞけた処女のはなしをしたまた　太陽のやうに何日も炎を射てあつて兒どもらのはなしや、がう〳〵と風が惡の夜は　喚ぶかい林の梢惡に感動する彼女たちの××など

氏には歳十年　人を戀く烟がたちのぼつてゐた

わたしはすでにひやう〳〵と吹いてゐる木枯しをおりていつた

來年も逢つてゐるわといひきつと約ねようと

片假名ばかりのたよりが絕えてるい〳〵たる白骨を數みつゞけるやうな——

歸京の少女が生れるには、やはりそれ相當に家庭の環境があつかつて力あるに違ひない氏ひ、離しく幸れてみた。

すると、鳳姿さんの父は、高雄高等女學校の前身である高雄高等女學校の出身で、則ち外務省につとめ、現在は東京府學務部に奉職中のインテリ、母は宮仙臺高等女學校の出身。鳳姿さんはこの兩親から生れた長女ニ三ふから、兩親のよきなるおちいさんが家にゐますので、暮れさの年の暮には、台灣もちをこしらへました。台灣の家はどこでも暮れさのお正月前づくと台灣もちをこしらへます。しかし今年幸のあつた家はこしらへません。

台灣の人々もこのごろは新れさのお正月をむかへるやうになりましたが、それでも古い人は今でも舊の正月をむかへます。

今は非常時ですから、暮れさのお正月はなるべくやめて、新れさのお正月をむかへるやうにしたければなりません。同じ一つの國のうちで一方は新れさのお正月をむかへ、一方は舊れさのお正月をむかへて、別々のことをしますと、周かとわくなります。私のうちは新れさのお正月をにぎやかにむかへました。けれども今年七十五歳のおぢいさんが、なるおちいさんが家にゐますので暮れさの年の暮には、台灣もちをこしらへました。台灣の家はどこでも暮れさのお正月前づくと台灣もちをこしらへます。しかし今年幸のあつた家はこしらへません。

台灣もちは先づもち米に水をまぜてうすに入れてひきます。それがすむと水をしぼつてかたくし、砂糖を入れてこねます。それがすむと時にはしほと米をせいろの中にいれて、上には鹿乃をおきます。それはきれいに早く出來るやうにおまじなひをするのだそうです。

その時にお母さんは私達をせいろのそばによせつけません。子供がそばで遊ひ口をいふと、よくむすまが出來ないと言はれてゐるからです。よくむせなかつたらこの年は惡かわるくなり、よくむすまが出來るといはれてゐます。私の家はしつぱいする年が多いのです。そしてしつぱいした年にはきつと何かわるいことがありました。おちいさんが人にだまされて、何千円もとられたり、病氣といつてさか先がよいことを言ひすると、皆からはれてゐます。

大みそかに私たちがたのしく團欒をしてゐるところへ隣のおぢいさんが「どうしてゐるもや、たくさんのごちさうをこしらへて隣のおぢいさんにはだこつてゐるもや」と言つてゐるのを聞いたが、今年は仕方なしに言はうとしました。

もちにはいろ〳〵な種類がありますが、みんながよくこしらへるのは甜糕、鹹糕、菜頭糕などです。甜糕はお砂糖をまぜてつくつたもので、過年に用ひます。鹹糕は豆粉と言つてお金をやし、菜頭糕は大根を下してつくつた白いおもちで、好彩頭といつてさか先がよいことを言ひすると、皆からはれてゐます。

大みそかに私たちがたのしく團欒をしてゐるところへ隣のおぢいさんが「どうしてゐるもや、たくさんのごちさうをこしらへて隣のおぢいさんにはだこつてゐるもや」と言つてゐるのを聞いたが、今年は仕方なしに言はうとしました。

もちにはいろ〳〵な種類がありますが、みんながよくこしらへるのは甜糕、鹹糕、菜頭糕などです。甜糕はお砂糖をまぜてつくつたもので、過年に用ひます。鹹糕は豆粉と言つてお金をやし、菜頭糕は大根を下してつくつた白いおもちで、好彩頭といつてさか先がよいことを言ひすると、皆からはれてゐます。

批評と紹介

▲妖蟲（吉川明彦著）　風の如く來り、霞の如く去る緑にそつくりな奇怪な蛾を主人公とした不思議な物語である。獨逸的な相川青年が、家傳的な前世村家の遺言によつて知り得た怪人物の會話により、谷中天王寺町墓地の夜更に於ける墓場の女妖蟲の妖氣を含んだ美しい描寫と、一世の人氣を負つた銀幕の女優川月千代が全裸で殺されるまでを眼のあたり見てゐて警官を呼んで現場に戻つてみると、そこには血で描かれた赤い蟲の紋章がある——と云ふと猟奇的な感じがするが、決してそんなものではない。

◆臺北市街庄名の變遷（臺灣新報社發行）　臺灣の市街庄名の正しい讀み方を歴史的背景と國語式にローマ字綴とで表はし、これを各州別に五〇東京市牛込區、六、米町番地）

◆臺灣の級方少女（臺灣日日新報社發行）　臺灣の級方少女を數人、家庭教師村澤の會話により、谷中天王寺町墓地の夜更に於ける墓場の女妖蟲の妖氣を含んだ美しい描寫と、一世の人氣を負つた銀幕の女優川月千代が全裸で殺されるまでを眼のあたり見てゐて警官を呼んで現場に戻つてみると、そこには血で描かれた赤い蟲の紋章がある——と云ふと猟奇的な感じがするが、決してそんなものではない。

疲れに軀ぬれ

強行勞務で軀の衰へを感ずる人
事務に倦易い人
軀の蕊の弱い人が
是で體力回復し
精氣に溢れてくる

精物植るす（ホルモン）

ネオネオ丰

反應の早いが特長

ちきに疲れる、肩や四肢が痛む、勞働をつづける根氣が失はれる複雜な事務などを扱つてゐると腦がボンヤリとなり、眼がいたんでくる。

かうした疲勞の激しい軀は、その原因が軀の何處にあれ、能率が上らぬばかりか、仕事そのものが苦痛であり、放つておけば疲勞の上に疲勞が重なるので、健康は益々低下して行くことになる。

油が切れて軋みながら進む車が一滴の油で圓滑に進みだすやうに、疲勞を早く癒し元氣づける人體の油として、私共はネオネオギーなる藥物をせひおすゝめしたい。

ネオネオギーは學者方に細胞能動原とも稱せば推奬されてゐる植物ホルモンに、造血ホルモンその他の貴重藥を配合した良藥で服むと、まづ胃腸を整へるので、食慾が進みしかも食物が非常に美味くなる。

さらに、腸の絨毛といふ榮養吸收を司る部分を強める獨特の作用があるため、榮養が無駄なく血肉となり、エネルギーに變るので、消耗された體力が早く補はれる、血行が良くなつて濁つてゐる疲勞素を體外に出してしまふ。細胞が一個一個から強められてくる。

か、うなれば、當然、疲勞は消え、元氣根氣は盛り上り、生來の虚弱な軀でさへ丈夫になつて行かねばならぬはずである。

併もネオネオギーは反應の早いを特長とするのであるから、服用すれば、かならず效果に滿足されると思ふ。

購入の注意

正價三圓六十錢（一月一回分）、特別三圓九十錢（一月二回分）、但し他物ホルモン混用はネオネオギーのみ效、必ず指名して購入あれ。直接送金御望の方には、何回分、引換料、全部前納の事。

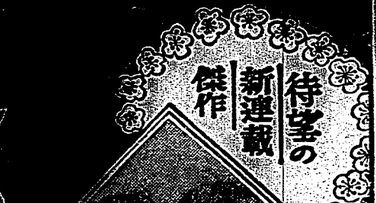
申込所は東京日本橋通壹丁目廿五

日本微生物研究所（マルニD一三九〇）

婦人公論

三月號は（定價六十錢）

待望の新連載傑作



花の生涯

井伊直弼

舞姫

貴族日本

續綴方教室

（寫眞隨筆）

豐田正子

女性解放への道

特輯　二度目の妻

二度目の妻　窪川稻子

往信・復信　廣瀬厚生大臣夫人と經濟商工大臣令嬢　石川達三氏と丹羽文雄氏　田中絹代氏と成瀬巳喜男氏

召されし勇士　中谷孝雄

若き對話　阿部知二

新しく春に裝ふ　阿部次郎

上海だより（女性支那評）谷川徹三

春に臨み娘へ……岡本かの子

雪光（詩）森山啓

海外から（序信）野上彌生子

地中海の爭覇戰　清澤洌

「珊瑚林」抄　盧天命

講演會雜感（僕の頁）嶋中雄作

日本書紀（雄略天皇の卷）竹内芳衛

隱居部屋から（舅の卷）中根宏

近代音樂史話（浪漫主義）前期　中根宏

▲心の春を待ちつゝ（特選賞詩）小山靜子

▲新しき愛を（特選賞詩）松村とみ

▲辿りつくまで（特選賞詩）谷とし子

女性解放への道

寡婦の一年　阿部靜枝

都會の職業婦人の生活　帶刀貞代

北村透谷と石坂美那子　神崎清

美術の殿堂（帝室博物館の重要美術品）　鈴木進

戰禍のあとに祈る（杭州市長夫人）　何施秉慧

榮養料理食べある記　サトウハチロー　ヨコヤマウメオ

全國女子職業學校入學案内

戰場に両脚を失つて結婚した兵士の手記

出席者　陸軍一等兵　村瀬弘

北支の新天地に働く日本女性座談會

谷崎潤一郎氏を圍んで一流閨秀作家座談會

谷崎潤一郎　野上雅子　茅原信子　吉屋邦子　今井たま代　森田千代　宇野雄作　嶋中雄作

人間の復活

島木健作

青苔

丹羽文雄

箪笥（かんす）

武田麟太郎

美しき世界

野上彌生子

惡闘

林芙美子

讀切傑作　私の短篇

新釋枕草子　笑ひの圍欒　杉狂兒・ワカナ一座のニューモア人の家庭を訪問して　日支婦人の眞の親和　佐藤俊子

隨筆「さくら草」秋庭俊彦　▲三月の厩立・德見秀子　▲聲の殿堂を見る・小野賢一郎　▲木炭の經濟的な使ひ方　▲婦人公論健康相談・諸博士

藝術的香氣高き大好評小說欄

南風の歌 (38)

加藤武雄作
富田千秋畫

（七）

陸　（二）

朝太郎は、幸子を慰めながら、そこにもう一人の影が居ると思つた。朝顔で無邪気に、何かとやかましいものがかけれど支へられないやうな身軽さも、幸子や愛子につくりでもつた。思い顔をほされた、いつも泣いたあとのやうにうるんだ眼で、小さいけれどやや肥目な鼻に二筋、とすれば つた筋もう一筋の様子のコケテイであつた。その表情に何か安定感を欲いてゐて、たとへ様散り際の花のやうな風情のあるところなども非常に仲ゆづりであつた。内気で、いつも何ものかにおびやかされるやうにおど〳〵としてゐたからも哀れ、溺しい情緒の感覚を見せるやうなあの愛子の様子は、殊に此の頃の彼女の姿であつた。しかし、いつ壊けるかわからいやうな脆い珠——朝太郎は不安さに胸をつぶされながら、

「兎に角、お前の事については私も考へてあるから、幸子は、まるで別人のやうになつてしまつた。

「ほい」

と答へたが、幸子は、まるで別

「お帰り」

その白い布を朝太郎の首にまいてやつて、

「おからだを冷すと毒になるらしいわよ」

「ありがとう」

幸子は、やはり、ぢつと朝太郎の顔を見つめてゐるのだ。

「ねえ、朝顔さんの事は、朝太郎さんの方でもう一度考へ直してあげてね」

「知らぬわたし」

わびるやうに朝太郎は答へた。

「ごめん下さいまし」

幸子は、一礼して立ち去らうとする。

「まあお待ち」

「何か御用で御座いますか？」

と云つて振り返つたが、

「あの、朝太郎、お風邪でございますの」

「いや、別に——」

「でも、お声がおしやがれ声でございますわ」

「うむ、さう云へば、少し喉が脹れし」

「湯にでもおはいりになつたら如何でございます？」

「うむ」

幸子は、やはり湯布の用意をしてもらつて来て、朝太郎のうしろに廻つて、

「もう少しおあげになつて——」

後ろから抱くやうな格好をして

「心配をいやがるツテ？」

「ほゝ、はゝゝゝ」

「何を御笑つていらつしやるの？」

「いや、どうもありがたう。いい気持だに」

「おや御冗談さいまし」

幸子は出て行つた。

エキホスの匂やしい頬ひの中には、若い嫂のかがはしい温もまじつてゐるやうに思はれた。慢しい嫂なのだ。我が子ながら延代などはあました御情は無い。

老いた両親は、二十年前の恩ひ出をたつかしみながら、いつまでもほんやりと笑りつづけてゐた。

昭和十四年度の臺北市豫算大要

市會に於ける石井市尹の說明

（一）

臺北市尹第二日に於ける石井市尹の昭和十四年度豫算大要說明は次の通り

×　×

（朗讀）昭和十四年度豫算は一般會計五百十六万八千六百十八圓、自動車會計百二十二万八百二十四圓、水道會計八十九万二千二百九十二圓、合計七百二十八万九千九百四十二圓であります。昭和十三年度の一般會計五百四十二万七百六十四圓、自動車會計百二十二万八百二十四圓、水道會計八十七万五千百二十二圓、合計七百二十七万二千四百八十六圓であります。昭和十三年度に比し自動車會計十九万七千八百六十円、水道會計六万二千八百六十九円の増、一般會計二十五万五千百二十二円の減であります。以下各項目に付大體の御説明を申上げたいと存じます。

×　×

次は被害方面のことに就て申上げます

小學校に於ける高級増加は人口の増加に伴ひまして、南門、栄町、松山の各小學校に各一學級宛、幸の二校は二學級を増加したのであります。之に要する經常費九千八百六十四円の増額計上を行ひました外臨時費方面の二校の設備及び其の他の増設と設備設備且つ施行繰越しされる學級移動の必要に迫られました松山小學校新築費の爲十二万千百二十五円を計上した次第であります。

公學校に於ける學級増加に伴ひまして、乙に要する經常費及臨時費を計上致しました次第であります。

×　×

小學校に於ける高級増加は人口の増加に伴ひまして、南門、栄町、松山の各小學校に各一學級宛、幸の二校は二學級を増加したのであります。之に要する經常費九千八百六十四円の増額計上を行ひました外臨時費方面の二校の設備及び其の他の増設と設備設備且つ施行繰越しされる學級移動の必要に迫られました松山小學校新築費の爲十二万千百二十五円を計上した次第であります。

公學校に於ける學級増加に伴ひまして、乙に要する經常費及臨時費を計上致しました次第であります。

醫界の研究
對照となれる
化学内服療法
淋病

淋病治療に於ける
殺菌・喰菌・溶菌力の新創成

最近治療界の研究對照たる新化學物質（ズルフオンアミツド基一個を有す）が、連鎖狀球菌性疾患たる敗血症、丹毒等に對し化學療法の特長を認むるや醫家はその應用範圍を擴大して、各々相當の治療効果を實用しつゝあるは周知の事實である。

對淋菌抗滅力の根元 ズルフオンアミツド基

然るに淋菌（並に葡萄狀球菌）に關する限りに於ては化學療法の特質である選擇性に缺くる處あり、從つて治療効果に猶多大の不備を有する事が立證されたるに端を發し、逐次研究の結果發見されたる最新化學物質（ズルフオンアミツド基二個を有す）が提供されゝや、淋菌（並に葡萄狀球菌）に對する選擇性特に著しくその治療効果に特性あるが認められ、此處に淋疾治療に新分野が確立されたのみでなく、他の細菌性疾患、傳染病に對しても前記新化學物質より應用領域の擴大並に治効の増進を見たのである。

淋疾治療に對する新方針

淋疾治療に當り新化學物質（ズルフオンアミツド基一個を有す）に急性狀態に効果的であり、最新化學物質（ズルフオンアミツド基二個を有す）が慢急並に慢性期に効果的であると云ふ臨床實驗報告並に多數の實驗より歸納すれば、兩者の併用により淋疾化學療法の面目を完うする事が出來る。本内服ケンゴールに於ては此の合理的に簡易に實施し得る。

二基組成による臨床治効の特質

本内服ケンゴールは、淋疾治療を主眼として創成された新化學療法劑にして、その組成に於ては全く獨創的である。即ち臨床上急性淋疾に効果的なるαを、臨床實驗より歸納して配合せる爲、急性慢性各症狀に擇擇的に奏効すると共に、相乘作用による不可知の効果をも包含するを以て、分泌物の停止、排尿痛の消失尿の清澄の速かにして治療期間の短縮を期待し得るのである。

用量・方法

本劑はその服用方法に於て、化學物質が體内に於てその効果を充分發揮する最も合理的方法を採用とする

治療單位

一日三回　毎食半前後本劑二錠宛（一日六錠）を三日間必ず連續服用し、亞日より四—五日間休藥せしめこれを一クールとす

副作用なし

體内に於る化學作用は生體（腎臟、心臟、胃腸、粗織等）に何等の副作用と見るも可きものなし。

治療上の注意

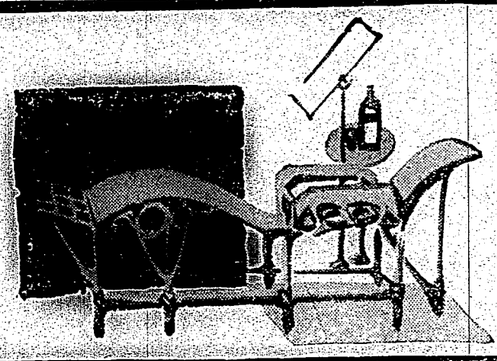
一クール完了後、尿が清澄し分泌物停止し、排尿痛去る場合に於ても續いて一乃至二クールを反覆するをよしとする。尚重症に於ては四クール以上と反覆す。

適應症

急性淋疾・亞急性淋疾・慢性淋疾・淋毒性副睾丸炎・攝護腺炎・非淋菌性細菌尿路感染・膀胱炎・腎盂炎・淋毒性關節炎其他 葡萄狀球菌連鎖狀球菌による諸疾患

内服
新治淋化學療法劑
ルーゴンケ
日東製薬株式會社

結核
諸症に
榮養を昂め、食慾を促し、治療作用を發揮す！



ソミタリポ
ヤアグルーコ

結核性諸症に對し、藥物療法と榮養療法の併用は、特効的療法のない現代に於て、最も信賴し得べき療法とされてゐる。

★本劑は、この目的を以て、牛乳蛋白を消化して得た榮養源アミノ酸に、ビタミンBを加へ更に結核治療藥グアヤコール化合体を配したものである。

★本劑を常用すれば、先づ食慾を進め、疲勞倦怠感を去り、咳嗽・喀痰・盜汗を輕減し、或は体重を増し、抵抗力を強め、相俟つて病勢の惡化を防ぎ治癒に導く。

【効能】肺結核、肺尖カタル、肋膜炎、慢性氣管枝炎、貧血、小兒榮養質、胃腸障害等。

小瓶（一圓二〇）
中瓶（二圓三〇）
大瓶（四圓七〇）
各地藥店にあり

發賣元　武田長兵衛商店
大阪市道修町

28.1)78

流
淋病治療に於る殺菌・喰菌・溶菌力の新創成

下等な石鹸を使ふと御召物が台なしになる

均一な溶液が簡單に出來て、布地を損めず洗淨力が完全な本品を！

フレークとは鱗片石鹸即ち削つた様な形狀のシヤボンです。洗濯が要領よく出來て經濟です

定價二十錢

多物の洗濯は御家庭で！

京東日本電話局
ミツワ石鹸本舗丸見屋商店

ユキパ
新發賣
のんやち赤る護を肌お
／カチートのナコ
P—21
一〇〇グラム五〇セン
二〇〇グラム一圓
横濱榮の頭　元祖
資生堂株式會社藥製

臺灣六法
臺灣日日新報社商事課
臺灣書籍株式會社
定價金四圓也
送料參拾八錢
發賣所

●外出にソット一滴！ヨツト香水●

●こうも頭が働かない……」「では早速ノーシンを」●

ノーシン
純國產
化粧水
40セン
63セン
95セン

息喘
アストマン
各地の有名藥店にあり
文献早上
各醫大病院御使用の喘息藥
發作時に用ひて十分時で苦痛消失連用して根本治療の例頗る多し！
1.00 3.00 5.00
名古屋千種區
名古屋藥生研究所
振替名古屋六四番

ルーコール
17 CI·B
洗顔後・化粧下・白粉のとき水・エタノール液に

京東 熊本
店商原近　社會式株

（第三種郵便物認可）　昭和十四年二月二十二日（水曜日）　臺灣日日新報　第一万三千九百八十五號　（五）

熱帶醫專の誘致を滿場一致で可決

臺南市會二一日間で閉幕

嘉義十日會が支援

熱帶醫專の設置に對策を講ずるに決定

大彰化市の建設

各部門を調査研究の上

羊毛品に劣らない蒐麻纖の製品

一般に飼育を奨勵

各部落選り抜の舌の選手熱演

優等賞を目差し連日猛訓練

舊態陋習から立派に蟬脫

工、住兩地帶の建設が必要

臺南市會雜觀

座談會を開催

軍人全家族を招待

宜蘭市制實施同盟委員ら陳情

中壢街の生活改善會

國語の講演會

稗掛で病院内を清掃

舊態陋習から立派に蟬脫

潭子庄協議會

臺南市會雜觀

臺南市會雜觀

臺南市會雜觀

號月三の發奮大きつ錄附大二

部婦倶樂部

戰死せる許婚の妻を訪ねる長い旅

重患の肺病を征服した闘病体驗記

戰地から還つた兵隊さんはどうして優遇されるか

花嫁御寮と優勝の榮冠、出羽湊結婚ロマンス

滿洲の娘さんが結婚と希望を語る會

成程かうすれば溜る貯金名案實話集

頭痛、肩凝り、便秘を治す家庭マッサージ誌上講習

中年夫婦を惱ます危機を上手に切抜ける方法 座談會

臺灣在住の皆樣に御願ひ申上げます

是こそ全日本の女性の雜誌、一家一册必備の家庭雜誌と大評判の婦人倶樂部は、日を追うて益〻大發展！　素晴しい名附錄と、實用記事に小說に興味讀物に口繪に素晴しい大充實です。ぜひ御愛讀御願ひ申上げます

豪華書籍附錄

春の毛糸編物百十種

戰時下に最も經濟的で立派な編物は是非この附錄で

小布利用重寶品四十七種

幼兒物、少年少女物、女學生物、婦人物、とても簡單でお得な編物を殘らず發表！　編物なら婦人倶樂部と定評ある本誌が、苦心に苦心を重ねて發表した素晴しい物ばかり、一家に一册是非お備へ下さい。

廢品で驚く樣な實用便利品が誰方にも出來ます

極く手近の材料と、二寸の手間で誰にも出來る、美味と榮養と經濟の三拍子揃つた、おかずばかり、とても重寶とても便利、どの御家庭にもぜひ必要な名附錄

第二附錄 一番からくじ

女學校新卒業生に與ふ

知らぬと笑はれる活花の禁則十五ヶ條……草月流家元 勅使河原蒼風

戰地から還つた兵隊さんはどうして優遇されるか

福本柳一

歌集「散りにこ魂」の著者井上美子さんの殉死を悼む

文學博士 佐佐木信綱

菊池寛◎双葉山と轟ニスター高峰のキーター

白衣の勇士に贈いだ二女性の手記

初めて母となつたお母樣と竹内薫兵博士の育兒問答

ラライパン一つで出來る榮養お八つ菓子百二種

小林完吉

倍も長持ちさせる靴下の長持法と繕ひ方

南雲ミツヨ

喧嘩好きの子供の上手な導き方

三田谷啓博士

美味で手輕のお惣菜四品

鬼怒川縁（顧問）

家庭寶重ソンクル

讀切小說傑作集

◎女性の美しさはこゝに極る　母は知り給ふ　和田信

◎貧乏暮しから眞心は輝く　愛の慰問袋　宮崎春昌

◎藝者に扮した令嬢二人　青春綺夕タイ　弘津悠太郎

征野に歌ふ　前田夕暮 解說

◎農家婦人心得帳掲載　愛の戰線通信　佐藤一英・中田雁二・佐藤惣之助・小津安二郎

◎母に仕へる名士倶樂部　「興亞の嚆」　佐藤一英・中田雁二・佐藤惣之助・小津安二郎

◎虚弱兒童の學園倶樂部　久米正雄

◎母を語る　（原稿募集中）

現代小說 灯の家　林芙美子

現代小說 四季の夢　長岡弘芳

悲劇小說 春の潮　菊池寛

現代小說 黒髪の戰ひ　川口松太郎

時代小說 江戸長恨歌　加藤武雄

感激小說 親鸞上人　吉川英治

現代小說 女性の幸、不幸の兩面を深刻に描ける大傑作 大評判小說 涙くおかず百種　竹田敏彦

數奇な運命の中に投込まれた處女の健氣さ 大評判小說 波の彼方　小武路貢

特別大奉仕定價六十錢　七錢送料　大日本雄辯會講談社　東京小石川（振替〇九三三番）

海南島だより

（上）海口市中行進中の海軍陸戰隊（下）海口の目抜き通り

濱中本社特派員撮影　—總督府許可濟—

林投やタコの樹茂り 繪にも似た寶島

海南島の風物も臺灣色

【海口にて濱中本社特派員發】海口の街を歩く、目抜きの通りは綾に二間、一綾に數間何がなしに落着いた感じを與へる街である南國氣分に富む海邊は椰子茂る平原を對岸に見て二三ツ峠たる洲に建てられた白堊の

倉庫

との對照はまたこよなく美しい

一歩足を市の方郊外にふみ出せば農民、殊に婦人佛の運動が木綿がそれにほの見えてこれはたしかに綿になると思ふ、海口は露の深いところである、どうかすると都近く淡路島の露の深れぬ程さへある、二月は旅に雨の少い時節とか、すこ風が吹いてシャツ一枚ではゾッとする程もある、晝間は全く暖かさを感じて原住民はそのである

臺灣

の中南部にあるのと少しの變りもない樹だ、台湾と云へば蕃地に出てもまた眼につくものは林投であり、タコの樹であり、椰子であり合歡の亜熱である、あらゆるものが臺灣と少しも變らない、椰子園に圍まれば台北の植物園を想ひ南國氣分に富んでは何処か淡水に似た街だと思ふ、海口は夥しい街である、米も立派に二度とれるし繁華をかへば數百人は優に數へられる島、物云はぬ二尺の小人がゐるとか傳へられる島、鶴鷸などぐうをまいてゐる島とのみ稱しかつてゐてはならないのである、海南島は台湾以上の寶庫であつて決して今やお伽噺の國ではなくなつた、台湾にあるものなら何でもある、いやそれ以上にある、米も立派に二度とれるし繁華をかへば數百人は優に數へられる島、物云はぬ二尺の小人がゐるとか傳へられる島、鶴鷸などぐうをまいてゐる島とのみ稱しかつてゐてはならないのである、海南島は台湾以上の寶庫であつて決して今やお伽噺の國ではなくなつた、台湾にあるものなら何でもある、いやそれ以上にある、米も立派に二度とれるし繁華をかへば數百人は優に數へられる島、物云はぬ二尺の小人がゐるとか傳へられる島、鶴鷸などぐうをまいてゐる島とのみ稱しかつてゐてはならないのである、海南島は台湾以上の寶庫であつて決して今やお伽噺の國ではなくなつ

開發

と彼良の手を待つてゐるだけだ、たとへば甘蔗にしてもここではせいぜい段畑大の在來種で製糖法も舊式のもの、鹽業にしてもそうであり、農業はすべて原始式であつた、日本の熱つた鍬は平和の鍬である、このよい島も日本亜の一環によつて一層よくなるであらう、海南島に來てもの思ふ事は頗る多い

熱心な質問戰展開

臺北市會の第二日目

なる施設を講じてゐるかと迫べ、來年度よりの年齢超過兒童の公学校入学困難に關し、教育當局の考へ方について質問した

宇田

市長より答へ

宇田

市長より答へ

宇田

市長より答へ

余暇を惜しむ 体位向上の壽

庭球

今日は雨中、授業もそこそこでひっそりした校舎の二階のお作法室から、時折悩ましいお琴の音が聞こえてくる、裁縫女学校の長閑な午後である

中庭から低いガットの響き

繋まったコートで約二十人程の生徒が二階の練習を眺めたところだ、部員と勘違ひら打出された球が低い白線を引いて飛ぶ

走り廻つてベンチへ戻ると遊戯そのものの様な姿勢へ崩れる、どの顔もどの顔も、実に楽しい、緊つてはいません）非常時の女性は真剣味がある、年頃の女性と野球好きの学校関係などに敵つてみる時代ではない一にも健康、二にも健康、かうした元気な娘さん達が、第二の強い国民のお母さんになる事を思へば、果たせば思い程心強い限りである

手とか云ふ声に片寄らず走りもやり度い人か、と云ふ制度らしく昨年の女子選手権保者の慢性病も晴れればまた始めたばかりらしい一年生も頑ると云ふ風に楽かん入れて打合つてゐる

つつましやかな娘さんなどすると"ハイ"と云ふ様な掛声と共に伸々したフォームか

九秒六でゴール

珍らしい得點記錄

【ロンドン廿四日發同盟】籠球競技にも色々と珍奇の記錄はあるが、これは又キック・オフ後僅か九秒六と言ふ短い間に得点が生み出されたと言ふので、これを記錄として公認しよう、ロンドン予選の日頃おすましの間面をかなぐり棄てて騒ぎ廻つてゐる、問題は最近アストン・ビラとカールトン・アスレチック倶との試合でアストン・ビラがキック・オフから球を左へL・I・Wと渡し寸時の停滯もなく再びOEへリターンし最後にフオローしたL・Hニバーソンが深く突込んで取り敏PBを決いてクリーン・シュートに決めたもので、その間、カールトン守備陣は誰一人としてボールに觸れたものはなく只一人最後のシュートに向つて飛付かんとしたGKの手が僅かに球に觸れた丈であつた、これはスコットランド・リーグ選手権戦にして約六十米の距離を四回のパスを連絡してゐるのであるから、シュートが可成り長距離のものであつたにしろ九秒六は一寸首肯し兼ねるが、レフエリーは就任後非公式乍ら確かに九秒六にゴールが挙されたと明して居り、又そのゴールが挙らくもハーフ・バックに依つて挙された事がやかましく言はれる原因でもある、一老ファンはこんなに早い得点は過去数十年に亘る籠球にも始めてであつたと言つて居ることから見ても確かに珍重される価値はある様だが最近ヨーロツパ諸国の中心であるここロンドンでも、この道

中支へスケッチ従軍

學生馬協の倉垣氏

日本学生馬術協會副會長倉垣長次氏は愛馬遠征歌にスケッチを寄せるため従軍記者として十五日午後八時半東京駅出發陣支への壯途につ

ばかりは他人をもたのんでひとりたジョンブルらしい所を見せてゐる

英國蹴球遠征團 五月南歐へ

興味を唆る英伊の對戰

【ロンドン廿四日發同盟】英国蹴球協會では今春南歐遠征を計畫中で、あつた此の程イタリー、ユーゴースラビヤ、ルーマニヤと交渉成立したので愈よ来る五月を期して左記のスケヂュールに依り遠征團を派遣する事に決定した

五月十二日朝イタリーでミラノ
五月十八日或は二十日朝ユーゴースラビヤかベルグラード
五月二十四日朝ルーマニヤかブカレスト

尚英国蹴球軍とユーゴースラビヤ、ルーマニヤ両國との對戰は今回が始めてではあるがイタリーとは過去二回戰つて一九三三年ローマで行はれた時は一對一の同点で勝敗決せず殊いでロンドンに於ける對戰では五對零で英國の勝越しとなつてゐるから現在英國蹴球協會を誇るイタリーチームが英国軍を迎へて

臺東郡

▲郡本年南氷組織委員會＝去る廿日午後一時から郡役所に於て開催、委員長以下出席、左の事項を協議決定した
一、昭和十四年度歳入歳出豫算の件
二、昭和十三年度歳入歳出更正の件
三、昭和十四年度歳入出豫算の件
四、昭和十四年度歳入出豫算の件
五、昭和十四年度歳入出豫算の件
六、昭和十四年度歳入出豫算の件
七、昭和十四年度歳入出豫算の件
八、昭和十四年度歳入出豫算の件
九、昭和十四年度歳入出豫算の件
十、昭和十四年度歳入出豫算の件
十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
二十、昭和十四年度歳入出豫算の件
二十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
二十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
二十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
二十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
二十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
二十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
二十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
二十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
二十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
三十、昭和十四年度歳入出豫算の件
三十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
三十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
三十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
三十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
三十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
三十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
三十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
三十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
三十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
四十、昭和十四年度歳入出豫算の件
四十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
四十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
四十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
四十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
四十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
四十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
四十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
四十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
四十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
五十、昭和十四年度歳入出豫算の件
五十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
五十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
五十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
五十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
五十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
五十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
五十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
五十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
五十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
六十、昭和十四年度歳入出豫算の件
六十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
六十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
六十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
六十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
六十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
六十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
六十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
六十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
六十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
七十、昭和十四年度歳入出豫算の件
七十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
七十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
七十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
七十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
七十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
七十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
七十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
七十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
七十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
八十、昭和十四年度歳入出豫算の件
八十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
八十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
八十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
八十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
八十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
八十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
八十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
八十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
八十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
九十、昭和十四年度歳入出豫算の件
九十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
九十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
九十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
九十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
九十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
九十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
九十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
九十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
九十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
百、昭和十四年度歳入出豫算の件
百一、昭和十四年度歳入出豫算の件
百二、昭和十四年度歳入出豫算の件
百三、昭和十四年度歳入出豫算の件
百四、昭和十四年度歳入出豫算の件
百五、昭和十四年度歳入出豫算の件
百六、昭和十四年度歳入出豫算の件
百七、昭和十四年度歳入出豫算の件
百八、昭和十四年度歳入出豫算の件
百九、昭和十四年度歳入出豫算の件
百十、昭和十四年度歳入出豫算の件
百十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
百十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
百十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
百十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
百十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
百十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
百十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
百十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
百十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
百二十、昭和十四年度歳入出豫算の件
百二十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
百二十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
百二十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
百二十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
百二十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
百二十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
百二十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
百二十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
百二十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
百三十、昭和十四年度歳入出豫算の件
百三十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
百三十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
百三十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
百三十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
百三十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
百三十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
百三十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
百三十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
百三十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
百四十、昭和十四年度歳入出豫算の件
百四十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
百四十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
百四十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
百四十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
百四十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
百四十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
百四十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
百四十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
百四十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
百五十、昭和十四年度歳入出豫算の件
百五十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
百五十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
百五十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
百五十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
百五十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
百五十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
百五十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
百五十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
百五十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
百六十、昭和十四年度歳入出豫算の件
百六十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
百六十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
百六十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
百六十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
百六十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
百六十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
百六十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
百六十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
百六十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
百七十、昭和十四年度歳入出豫算の件
百七十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
百七十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
百七十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
百七十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
百七十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
百七十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
百七十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
百七十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
百七十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
百八十、昭和十四年度歳入出豫算の件
百八十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
百八十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
百八十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
百八十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
百八十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
百八十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
百八十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
百八十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
百八十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
百九十、昭和十四年度歳入出豫算の件
百九十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
百九十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
百九十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
百九十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
百九十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
百九十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
百九十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
百九十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
百九十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百一、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百二、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百三、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百四、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百五、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百六、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百七、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百八、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百九、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百十、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百二十、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百二十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百二十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百二十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百二十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百二十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百二十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百二十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百二十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百二十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百三十、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百三十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百三十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百三十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百三十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百三十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百三十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百三十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百三十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百三十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百四十、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百四十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百四十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百四十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百四十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百四十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百四十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百四十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百四十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百四十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百五十、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百五十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百五十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百五十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百五十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百五十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百五十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百五十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百五十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百五十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百六十、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百六十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百六十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百六十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百六十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百六十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百六十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百六十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百六十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百六十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百七十、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百七十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百七十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百七十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百七十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百七十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百七十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百七十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百七十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百七十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百八十、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百八十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百八十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百八十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百八十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百八十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百八十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百八十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百八十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百八十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百九十、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百九十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百九十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百九十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百九十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百九十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百九十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百九十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百九十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
二百九十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百一、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百二、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百三、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百四、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百五、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百六、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百七、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百八、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百九、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百十、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百二十、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百二十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百二十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百二十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百二十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百二十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百二十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百二十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百二十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百二十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百三十、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百三十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百三十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百三十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百三十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百三十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百三十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百三十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百三十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百三十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百四十、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百四十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百四十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百四十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百四十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百四十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百四十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百四十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百四十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百四十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百五十、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百五十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百五十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百五十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百五十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百五十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百五十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百五十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百五十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百五十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百六十、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百六十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百六十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百六十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百六十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百六十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百六十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百六十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百六十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百六十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百七十、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百七十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百七十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百七十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百七十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百七十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百七十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百七十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百七十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百七十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百八十、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百八十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百八十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百八十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百八十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百八十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百八十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百八十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百八十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百八十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百九十、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百九十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百九十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百九十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百九十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百九十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百九十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百九十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百九十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
三百九十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百一、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百二、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百三、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百四、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百五、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百六、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百七、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百八、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百九、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百十、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百二十、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百二十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百二十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百二十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百二十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百二十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百二十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百二十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百二十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百二十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百三十、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百三十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百三十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百三十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百三十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百三十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百三十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百三十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百三十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百三十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百四十、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百四十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百四十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百四十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百四十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百四十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百四十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百四十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百四十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百四十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百五十、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百五十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百五十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百五十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百五十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百五十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百五十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百五十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百五十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百五十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百六十、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百六十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百六十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百六十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百六十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百六十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百六十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百六十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百六十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百六十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百七十、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百七十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百七十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百七十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百七十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百七十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百七十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百七十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百七十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百七十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百八十、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百八十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百八十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百八十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百八十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百八十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百八十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百八十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百八十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百八十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百九十、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百九十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百九十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百九十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百九十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百九十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百九十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百九十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百九十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
四百九十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百一、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百二、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百三、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百四、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百五、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百六、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百七、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百八、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百九、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百十、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百二十、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百二十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百二十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百二十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百二十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百二十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百二十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百二十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百二十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百二十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百三十、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百三十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百三十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百三十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百三十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百三十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百三十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百三十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百三十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百三十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百四十、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百四十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百四十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百四十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百四十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百四十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百四十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百四十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百四十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百四十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百五十、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百五十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百五十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百五十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百五十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百五十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百五十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百五十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百五十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百五十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百六十、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百六十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百六十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百六十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百六十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百六十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百六十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百六十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百六十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百六十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百七十、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百七十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百七十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百七十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百七十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百七十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百七十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百七十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百七十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百七十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百八十、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百八十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百八十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百八十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百八十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百八十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百八十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百八十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百八十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百八十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百九十、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百九十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百九十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百九十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百九十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百九十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百九十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百九十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百九十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
五百九十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百一、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百二、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百三、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百四、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百五、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百六、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百七、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百八、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百九、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百十、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百二十、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百二十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百二十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百二十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百二十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百二十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百二十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百二十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百二十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百二十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百三十、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百三十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百三十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百三十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百三十四、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百三十五、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百三十六、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百三十七、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百三十八、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百三十九、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百四十、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百四十一、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百四十二、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百四十三、昭和十四年度歳入出豫算の件
六百四十四、昭和十四年度歳入出豫算の